

| | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----|
| 会長のページ 有床診療所の役割 | 稲倉 正孝 | 3 |
| 日州医談 看護師・准看護師養成と日医認定医療秘書養成について | 長倉 穂積 | 4 |
| はまゆう随筆(その3) | | 6 |
| 内田 恒久, 石川 和彦, 田中 善久, 日高せつ子, 竹中 晃司 友成 久雄, 浅田 敬子, 峰松 俊夫, 小橋 正洋, 中原 正彰 系数 智美, 長沼弘三郎, 日高 隆徳, 柳田 琢也 | | |
| エコー・リレー(433) | 石野田吉弘, 池井 義彦 | 18 |
| メディアの目 政治の迷走いつまで | 森 耕一郎 | 19 |
| 宮崎大学医学部だより(内科学講座消化器血液学分野) | 蓮池 悟 | 28 |
| 専門分科医会だより(整形外科医会) | 田島 直也 | 29 |
| 診療メモ 脳血管内治療の現状 | 大田 元 | 56 |
| | | |
| 叙勲・祝賀 | | 20 |
| 表彰・祝賀 | | 21 |
| 宮崎県感染症発生動向 | | 22 |
| 薬事情報センターだより(292) 新薬紹介(その49) | | 24 |
| あなたできますか?(平成22年度医師国家試験問題より) | | 25 |
| 各都市医師会だより | | 26 |
| 日医 FAX ニュースから | | 30 |
| 理事会日誌 | | 32 |
| ベストセラー | | 35 |
| 県医の動き | | 36 |
| 会員の異動・変更報告 | | 37 |
| 職員紹介(その4)(地域医療課) | | 38 |
| ドクターバンク情報 | | 39 |
| 行事予定 | | 43 |
| 医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会 | | 45 |
| あ と が き | | 60 |
| ~~~~~ | | |
| お知らせ 宮崎県医師会親善ゴルフ大会 | | 17 |
| クールビズについて | | 37 |
| 平成23年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い | | 55 |
| 郡市医師会への送付文書 | | 58 |

医師の心得

- 1 . 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
- 2 . 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
- 3 . 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
- 4 . 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
- 5 . 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

社団法人 宮崎県医師会

(平成 14年 3月 12日制定)

〔表紙作品 書〕

女郎花

万葉集には、四季折々の花の歌が多数あり、歌を選ぶのも楽しみのひとつであります。今回は、秋の七草の一つとして有名な「女郎花」の歌を、扇面の紙に「かな」の散らし書きで構成して書いてみました。

これからも歌との出会いを大切にして、頭の体操も兼ねて作品作りを続けていきたい...と思っています。

宮崎市 ゆ げ み え こ
弓 削 三重子

会長のページ

有床診療所の役割

いな くら まさ たか
稲 倉 正 孝

医療提供体制の確保を図り国民の健康を保持する目的で、医療提供の理念、国および地方公共団体の責務、医師等の責任を規定した医療法が昭和23年に制定された。

医療法第1条の5項で、「病院」と「診療所」が定義付けられている。「病院」とは、医師または歯科医師が公衆または特定多数人のため医業または歯科医業を行う場所であって、20人以上の患者を入院させるための施設を有するもの、「診療所」とは、患者を入院させるための施設を有しないものまたは19人以下の患者を入院させるための施設を有するものと規定されている。わが国の医療施設は病床数によって分類され、20床以上の病床を有する「病院」、医療法には用語は明示されていないが、19床以下の病床を有する「有床診療所」および病床を有しない「無床診療所」の3つに大別される。病院と診療所の区別は医療法上で峻別されており、施設基

準、医療計画における位置付け、診療報酬も別々の体系になっている。

多くの国民は、有床診療所に入院設備があることは知っているが、病院と有床診療所の相違について正確な知識を持ち合わせていない。「診療所病床」は、プライマリケアの実践において、一人の医師が外来医療から在宅医療および入院医療まで対応するための病床である。高度医療、先進医療を行う「病院病床」とは果たすべき機能・役割は異なっている。病院と診療所とは別々の概念で捉えるべきであり、お互いに補完する関係にある。

「有床診療所および中小病院」と「病院」との関係は、産業界における中小企業と大企業との関係に似たものがある。有床診療所・中小病院は、大病院・大学病院とは異なった機能・役割を分担し、医療連携で大きな役割を果たしている。大病院で対応できない医療の隙間を埋めている。しかし、大病院に比べて余りに低い診療報酬が設定されており、厳しい経営を強いられている。

3月11日の東日本大震災で中小企業が津波で壊滅的被害を受け、優秀な素材、部品が不足してトヨタ、ホンダ、ニッサン等の日本を代表する大企業が生産中止・縮小に追い込まれたことは目新しいことである。同じように、中小病院・有床診療所が破綻すれば、医療連携の輪が破れて大病院・大学病院と言えども機能不全に陥る。

日医有床診療所に関する検討委員会は平成23年6月に中間答申を出している。有床診療所の理念として次の3つ、

1. かかりつけ医外来、在宅と一連で入院患者の診療を実践する医療施設
2. 地域に密着して地域医療・地域ケアを支える患者主体の入院施設
3. 専門医療を提供するための小規模入院施設

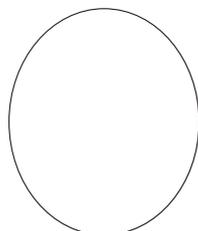
また、有床診療所の機能として次の5つ、

1. 病院からの早期退院患者の在宅・介護施設への受け渡しとしての機能
2. 専門医療を担って病院の役割を補完する機能
3. 緊急時に対応する医療機能
4. 在宅医療の拠点としての機能
5. 終末期医療を担う機能

を提示している。

今後の地域医療の基本的な考え方としては、施設間連携を重視した地域完結型医療を国は目指している。有床診療所は地域の実情に応じて様々な役割を果たしているが、医療法上の位置付けがなされていない。有床診療所は病院だけでなく、無床診療所、在宅、介護施設、訪問看護ステーション等との連携強化によって、切れ目のない医療を実現する貴重な役割を担い得る。医療計画、介護計画の中での有床診療所の評価を明確にすべきであり、診療報酬上でもその役割を果たすことのできるように再評価すべきであると考えます。(平成23年8月30日)

日州医談



看護師・准看護師養成と

日医認定医療秘書養成について

理事 なが くら ほ づみ
長 倉 穂 積

宮崎県医師会の医療関係者対策関連での重要事項としては、看護師・准看護師養成と日本医師会認定医療秘書養成の2つがある。この2つに対する取組みや問題点、お願いしたい点などについて報告する。

1. 看護師・准看護師養成について

御存知の通り、医師不足とともに看護師不足も相変わらず大きな問題である。

厚生労働省は2010年12月に策定した第7次看護職員需給見通しにおいて、2011年度の看護職員数は必要数に5万6,000人足りない134万8,300人とし、さらにその後5か年で需要に対して供給の伸び率が上回ることから、2015年には不足数は1万4,900人に減少すると報告している。しかし、この見通しは医療制度改革や診療報酬改定など全く考慮しておらず、また再就職者の数や定着率を最大限活用したものであり、厚労省自体も国の努力目標であると認識しており実態を表すものではない。宮崎県も同様の看護職員需給見通しを立てているが、2009年看護職員確保定着に関する調査結果において、回答のあった県内86病院中41病院(47%)が予定人数の確保ができなかったとし、その充足率は63.1%足らずであり、実際には看護師不足に苦勞している医療機関も多い。また看護師不足には地域偏在という一面もあり、宮崎県においても地方ほど看護

師不足が深刻な問題となっている。

ではどのように看護師不足を解消していくかについて、国・県とも養成促進、定着促進、再就業支援をあげている。その中で看護師養成という点では、2010年3月宮崎県の看護師・准看護師卒業生は大学も含め993名で、そのうち県内に就職している数が519名(52.3%)であり、相変わらず宮崎県が県外への看護師供給県になっているのが実情である。県内就業者の学校別内訳は、大学卒(宮崎県立看護大学および宮崎大学医学部看護学科)66/171名(38.6%)、医師会立看護師養成所107/133名(80.5%)、その他の看護師養成所139/410名(33.9%)、医師会立准看護師養成所200/269名(74.3%)となっており、医師会立看護師・准看護師養成所の卒業生の県内就業率が非常に高く、県内に就業する看護職員の半数以上(307/519名(59.2%))が医師会立の卒業生である。特にこの傾向は地方において強く、地方の医療を支える重要な役目を果たしている。にもかかわらず宮崎県における医師会立の看護師養成所の経営は厳しく、そのほとんどが赤字で地区医師会から多額の繰入金を必要としている地区も多い。また老朽化した校舎の建て替え、教員の確保、実習施設の確保、新カリキュラム導入による授業時間増加への対応など様々な問題点を抱えながら、何とか地域を支える看護師数を維持するために各地区とも精一杯

の努力をされている。

しかし、厚労省の平成 23年度予算では看護師養成所運営補助金は削減されており、日本医師会も補助金が削減されればやむなく閉校にいたる養成所も出ると予想しており、地域医療に大きな影響が及び、第 7 次看護職員需給見通しも根底から覆ることになると指摘し、国への補助金増額を働きかけている。宮崎県医師会も県に対し同様の要望を続け、県議の清山先生も同様の質問を議会でされ、県では県内就業率の高い学校への補助を手厚くしようとする動きもみられるが、まだ実現していない。さらに宮崎県医師会では稲倉会長の指示の元、地域医療再生臨時特例交付金の拡充に伴う地域医療再生計画の中に、医師会立看護学校の運営補助も要請している。

本来国民の生命・健康を守るために必要な看護職員の確保は国や県が責任を持って行うべきものであり、そのことは今後も強く要求していかねばならないが、今すぐに対応できるとは考えにくく、少なくとも自分の地区の地域医療を支える各地区の医師会看護学校が維持できるように今後も各会員・医師会とも力を合わせていきたいと考えている。

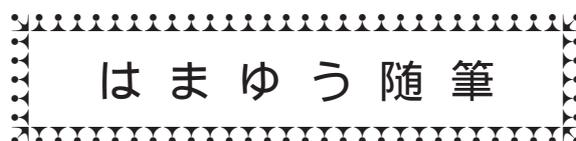
2. 日本医師会認定医療秘書養成について

日本医師会の働きかけにより宮崎県医師会では平成 18年 4月から日本医師会認定(日医認定)医療秘書養成を開始した。具体的には宮崎学園短期大学、宮崎医療管理専門学校、都城コアカレッジの 3校に養成を委託し、これま

で 246名が卒業し、そのほとんどが県内医療機関で働いている。

日医認定医療秘書は、専門的な医療事務の知識と最新の情報処理技能を備えるとともに、診療に多忙な医師を補佐し、秘書的な役割を果たす職種として、故武見太郎日本医師会長の発案で生まれたものである。現在の IT化が進む医療現場で、診療報酬や医療保険の請求事務のみならず、電子カルテやレセプトの作成、医師の事務作業のサポートなど大きな役割が期待される。平成 20年度の診療報酬改定では「医師事務作業補助体制加算」も新設され、さらに平成 22年度の診療報酬改定で、より多くの医療クランクを配置できるように一部要件が緩和された。ただまだ一部の急性期病院のみに適応されており、今後さらに要件を緩和し、診療所も含めた多くの医療機関で配置できるように日本医師会と全国医師会医療秘書学院連絡協議会が連携を強化し、厚労省に働きかけていきたいと考えている。

このように日医認定医療秘書は医師会の委託業務であるが、学校に現況を聞くと実習先病院の確保や就職先の確保に苦労しているということである。今後請求事務だけでなく医師の事務作業のサポートも期待する医師は数多くいると思われますので、日本医師会認定の医療秘書の育成・採用にご協力頂けるようよろしくお願い申し上げます。ご不明な点やご協力いただける先生は是非県医師会までご連絡下さい。



はまゆう随筆

その 3

(7, 8, 9月号に分けて掲載いたします)

私と音楽とのつき合い

三股町 大悟病院 うち だ つね ひさ
内 田 恒 久

音楽と呼べるものに初めて出会ったのは中学生の頃。最初に感動を覚えたのはチャイコフスキーのピアノコンチェルトだった気がする。そして、ウェーバーの「舞踏への勧誘」や受験勉強をしながら深夜にベートーベンのピアノソナタ「熱情」に聴き入っていた記憶が甦ってくる。高校時代は昼休みの掃除をさぼって毎日のように天文館にあった十字屋レコード店に通っていた。

大学に入学してからはクラシック音楽とはあまり縁がなくなり、ポップスも聴いてはいたが、ちょっと大人っぽい気がしたジャズに次第に傾倒していった。その頃はバド・パウエル、M JO, シナトラなどをよく聴いていた。

そして、ジャズのライブを企画してミュージシャンを呼ぶ仲間たちと行動を共にするようになった。渡辺貞夫、日野皓正、日野元彦(故人)、峰厚介、本田竹麿(故人)、渋谷毅、今田勝、菅野邦彦、村上寛、小原哲治郎、稲葉國光、山下洋輔、水橋孝、笠井紀美子、北村英二らは度々呼んだ。ハンク・ジョーンズ(鹿児島でのライブがLP化)やアール・ハインズらのコンサートを実現する一方で、東京などでのコンサート(キース・ジャレット、ギル・エヴァンス、エリントン、カーメン・マクレイ、ジャッキー・パイヤード、ケニー・バレルなど)やライブにも時々出か

けた。

その後、転居などもありジャズ仲間とのつき合いも途絶えて今はただ一人、自分の感性と聴覚を頼りに、ほとんど無手勝流、やみくもに種々のジャンルの音楽を聴いている。

ところで、CDが登場した頃、LPのアナログの音と比べて「こんな温もりのないデジタルの音など聴きたくもない」と言って、CDを買うことを頑なに拒否してきたが、LPが姿を消していくにつれていつしかCDを買う羽目になった。

音楽に関する最近の情報源は、各種コンサートの案内、テレビ番組の「題名のない音楽会」、「N響アワー」、「クラシック倶楽部」、「プレミアムシアター」、「名曲探偵アマデウス」、FM放送の「セッション2011」、「ジャズ tonight」、「古楽の楽しみ」、「名演奏家の時間」やインターネットの交流サイトなどである。

これまで途切れることのない音楽とのつき合いを続けてきて、音楽なしの人生は露ほども想像できない。このところ、クラシックのCDを購入、聴く機会が格段に増えた。そして、音楽の神に出会ったような、ハッとする至福の曲や演奏に巡り会うことがある。還暦を優に超えた自分の聴覚がいつまで鑑賞に耐え得るのか、また、山の様にたまったレコードやCDが自分の死後どのような運命をたどるのだろうか、ふと思いを馳せることがある。

私の趣味

宮崎市 上田脳神経外科 ^{いし}石 ^{かわ}川 ^{かず}和 ^{ひこ}彦

4年前に南九州に来て以来、家内の山好きのこともあり、週末には頻繁に登山に出かけています。私が小学生のころ遠足で登山した時、体力がなかったせいか死ぬ程苦しかったことだけが記憶に残っていますが、今は、緑と新鮮な空気と癒しを求めてよく登山に出かけています。ここ4年間に登った山で、印象に残っている山をいくつか紹介します。

大崩山；九州では最高によい山です。この山の解説書を読むと、「過去に重大事故が発生しており、十分なトレーニングを積んで臨んでほしい。初心者は登らない方がよい」と書いていましたので、この山に登る前は少しビビっていましたが、実際に登ってみるとさほど危険なところもなかったです。ただ、大岩が多いためにロープ、梯子が多く、さながら大自然の中でアスレチックをしているようでした。この山のいいところは、登り始めから終わりまで変化に富んでいて、登る者を飽きさせないところです。

^のけ^ぼし 仰烏帽子山；球磨三山の一つであるのけぼしは、福寿草の可憐な花が咲き、早春には大勢の人が訪れます。私たち夫婦も、昨年3月にこの山を訪れたのですが、まだ時期が少し早く福寿草の蕾しか見られませんでした。下山中、家内と「もうしばらくして来れば福寿草のお花畑が見られるね」と話しながら駐車場のところまで来たのですが、私たちの車の前に見知らぬ2人の男の人が立っていました。彼らはげげんそうな表情で私たちを見ながら、私たちに話しかけてきました。「福寿草の花は咲いていましたか」と。

私たちが「まだ蕾の状態ですね」と答えると、彼らは黙って去って行きました。何のことはない！私たちは福寿草泥棒と思われ(怪しい愛媛ナンバーの車のためか)、五木村の役場の人が点検に来たのでした。興ざめしながら帰途に着きました。

宮之浦岳；九州最高峰の山であるが、島の山とは思えないほど雄大な山です。この山の見どころは日本庭園風の花之江河という湿原です。山の中にあるとは思えないほど広い湿原で、ただ眺めているだけで心が癒されます。山頂まで展望もよく、飽きることのない名峰です。以前縄文杉に行った時は人が多く大名行列みたいで、うんざりしましたが、ここ宮之浦岳は大自然の美しさを満喫できる山です。

その他印象に残っている山としては、傾山山頂のツインドームの絶景、高千穂峰のお鉢周りに咲いているミヤマキリシマのお花畑(本当は立ち入り禁止です)、豊後富士といわれる由布岳のお鉢巡りなどあります。以上思いつくままに列挙しましたが、今後は機会があれば日本アルプスや北海道の山も登ってみたいと思っています。

カット

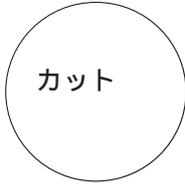
外を走る

宮崎市 市民の森病院 ^{た なか よし ひさ} 田 中 善 久

ジョギングを始めて5年になる。体重が増え、ズボンがきつくなり、「このままではいけない」と一念発起して始めた。最初は職場の運動施設でランニングマシーンを使い早歩きをしていたが、その後別のスポーツクラブに入り、本格的にジョギングを始めた。体重を 87kg から 72,3kg まで減らすことに成功した。職場でもマラソンに誘われるようになったが自信がなく延び延びにしていた。

ところが意外な形で外を走るようになった。GW に帰省のため、高速道路を運転中に「この先渋滞 3 km」という道路情報の表示が出ていた。すぐに解消するだろう、と置いていたら人吉 - 八代間で完全に止まり、1 時間以上ほとんど進まなかった。そのうち、ストレスのせいか、食べたものが悪かったか腹が痛くなり始めた。カーナビで 2.4km 先にサービスエリアがあることがわかったので「15分か 20分走れば休憩所のトイレにたどり着くだろう」と意を決して、非常駐車帯に車を止めて走り始めた。車に注意しながら路肩を走ったが長袖長ズボンという衣装では思うように先に進めなかった。走っては歩き、また走るの繰り返しだったが他にもお年を召した方や小さな子供を連れた母親など多くの方が車を降りて休憩所目指して歩いているのに出会った。20分ほどでサービスエリアに着いたが入ろうとする車がぎっしり並んでいた。トイレも長蛇の列だったが何とか入ることができ、今度は同じ道を再び走って引き返した。その途中で女の方から「トイレまでどのくらい先ですか？」と

聞かれ、「1 km くらいですね」と答えたら「まだ先ですね」と言いながら歩いていった。結局、往復とトイレの時間を合わせて約 1 時間かかったが、その間も車の列はほとんど変わりなかった。疲れはしたが新緑の中を走るのは心地よかった。秋になって、天気の良いときは外も走ってみようと思った。



カット

心もよう

宮崎市 ひだか胃腸科医院 ^{ひ だか} 日 高 せつ子

大震災後しばらくすると、今のうちにしたい事をしておこうと思うようになった。年齢や人目を気にしてできなかったことを、だ。そこで大好きな F のライブに夫と福岡へ行った。会場で私は腕を振り上げ足を踏み鳴らし体を揺すり大声で歌った。気持ちよかった。心底楽しんだ 3 時間半だった。しかしすぐに自分だけ楽しくてよいのかと思ってしまった。被災地のために何かをしなくては。医療チームには手を挙げられなかったが、寄付をしたり被災地の産物を買ったりした。でも心が満足しない。これ以上何をしたらよいのかわからなかった。

以前から通勤で F の歌をよく聴いていた。「あ

こがれ描いた夢はちょっと違うけれど、この場所で生きていくよ。みんなでこの街にきれいな花を咲かそうよ」。55歳の心によく滲みる歌だ。行きは力づけられ、帰りは慰められた。こんな日々がずっと続くと思っていた。被災地の人々もその日まで私と同じだっただろうに。だが突然に命や大切な人を失い、自分が根を下した場所から否応なく追われたり理不尽なことが容赦なく起こったのだ。

六月になった。日本は静かな大混乱の中にある。きっと何百年も経たないと多くの事実は検証できないだろう。その中で、祈るということを考え始めた。祈るしかない、とは全然違う。祈るということは未来を諦めないということだ。被災地の未来も日本の未来も諦めない。諦めない私は少し変わったと思う。それに、祈ると見えない明日への不安が軽くなる。何かが寄り添ってくれている気がするのだ。もしかしたらそれは、パンドラの箱の隅にいた希望かもしれない。

ここでの生活に感謝して祈り続けよう。やっとできることを見つけた。妙に肝っ玉が据わった自分が可笑しかったが、ようやくたどり着いたことが嬉しい。

東日本大震災と宮崎国際音楽祭

日南市 日南市立中部病院 たけ なか こう し 竹 中 晃 司

3月11日に発生した東日本大震災は日本国中に影響を与えました。今年も開催される予定

だった宮崎国際音楽祭も、予定されていた海外の演奏家の来日キャンセルにより一時は中止の可能性もありました。音楽祭関係者のご努力により、バイオリンの巨匠ピンカス＝ズーカーマン氏に緊急の出演以来を引き受けていただいたおかげで、5月14日開催のプログラムを東日本大震災復興チャリティーコンサートとして聞くことができました。ズーカーマン氏の卓越したバイオリンの音色と聴衆への心遣いとともに、出演された日本の若いバイオリニストの才能（特に三浦文彰氏の音色の強さ）に未来への希望を見出した思いで、震災からの復興への強い思いを共有できたようで、音楽の強さにあらためて気づかされました。

大震災、特に福島原子力発電所の事故による直接的なまた風評被害に苦しんでおられる方々が多くおられます。遠く離れた宮崎でさえ、このような影響を受けているのですから、被災地は報道される以上の過酷な状況だろうと思えます。宮崎からJMATチームで医療支援に赴かれた医師会の先生方に敬意を表したいと思います。私個人としては直接支援できる状態ではありませんでしたので、復興支援チャリティーコンサートと銘打たれたコンサートに参加し、被災地の方々へ思いを少しは届けられたかなと身勝手に思っています。被災地の一日も早い復興をお祈りするとともに、被災地域の医療を支えておられる方々にも心の休息の時間が取れるように日本全体からの支援が届くことを願ってやみません。

久しぶりのゴルフ

西都市 西都病院 とも なり ひさ お
友 成 久 雄

30代で始めて、囲碁とともに私の趣味だったゴルフだが、7、8年前からラウンドが減ってきた。体調が不安定になったのが大きい原因だが、近年は数か月以上行かなかったり、最高1年半のブランクができた。自分のゴルフもターミナルに来たのかなと、ときどき思った。七十を過ぎると止める人が多いと聞く。一方、ゴルフは老人に向けたスポーツだと、権威ある人たちが言っている。50代頃までは月に2回必ず行っていたが、最近は興味や意欲の減退もあって、長く行かなくても、別になんともない。しかし、完全に止めてしまう決心はついていなかった。まだ、煩惱が残っているのだろう。

3年前に変わった職場では毎月コンペがある。一般職員とのいい付き合いの機会でもあるから、できるだけ出ようと思った。最初に参加したのが2年前で、1年ぶりのラウンドだった。練習グリーンに立つと、ゴルフを始めた頃のような感激を覚えた。前方に延びる緑の長いフェアウェイ。その途中のあちこちには大きな木や林が散在している。少し離れたところには自然林も見える。久しぶりの私には非日常の快い景観だ。その日は五月晴れで、空気も実にさわやかだった。芝生の上を歩いたり、カートに乗ったりする快さも格別だ。ボールを追い始めると、日常のことはすべて忘れてしまう。ミスショットが連発して多だたきしたりすると、もう無我夢中である。グリーンにたどり着いてほっとする。しかし、悪戦苦闘のなかでも、たまにナイスショットが出たりすると、実に嬉しく救われ

る気がする。こうしたラウンド後は、やはり自分にとってゴルフに勝る気晴らしはないな、と思うのだった。

2年ぐらい前にはビギナーのようなスコアが出たりしていたが、それでも面白い。その後もラウンドは極端に少なく、1年に2、3回だったが、まだゴルフができる体力が証明されて嬉しい。今年の4月、1か月ぶりにコンペに参加したところ、思いがけなくも優勝した。ダブルボギーペースだとはいっても、1年近く練習もラウンドもしていなくて、1年前と同じぐらいのスコアが出たというのは、かなり珍しいことではないだろうか。まぐれであっても嬉しいものである。私のゴルフはもはや趣味とは言えず、たまの遊びになっているが、楽しめるだけでもいいと思う。私の周期的な心身の不調はそのうちには軽快して、「月1」ぐらい行けないかなと願っている。



カット

東日本大震災後 当院からの JM A T 派遣報告を聴いて感じたこと

宮崎市 野崎病院 ^{あさ}浅 ^た田 ^{けい}敬 ^こ子

H 23.3.1午後 2時 46分頃、東日本を襲った未曾有の大災害。

テレビに映し出されるすさまじい津波に飲み込まれる多くの建物や、車、船舶などを目の当たりにする度、その中でどれだけの人々が亡くなられたかを思うと、本当に胸の詰まる思いがしました。

その大災害から約 2 週間後の 3月 20~ 25日の間、当院の医師や看護師、事務職員などで構成されたチーム(JM A T)が仙台市に派遣されたとのことで、後日その報告を聴く機会を得ました。宮崎県医師会と書いたジャケットを着ていたため現地に向かう飛行機の中で、キャビンアテンダントの方々からがんばって下さいとの熱い激励のメッセージをもらったとのこと、書面がスライドに映されたそれだけで涙があふれそうになりました。あのとき日本中の人々が被災地に想いを馳せていました。

山形空港からタクシ - で仙台入りし、2日目からは七ヶ浜町というところの避難所での医療支援。避難所での子供たちとの交流。ガソリン不足に最も苦労した由。団地の坂の上から見下ろすと一面の流された家々のあと。高台で無事だった人がどんな気持ちで下を見つめていたのだろうと、胸の詰まる表情で報告する当院の職員。帰宮後も眠れない日々が続いたとのこと。本当に現地を見た人でないとわからない筆舌に尽くしがたい光景だったと思います。自分たちはあまり充分な支援ができなかったと謙遜して

いたけれど、そんなことはありません。いち早く支援に手を挙げ、現地に足を運び、現地をつぶさに見、医療支援をし、すべては語れないと言いながらも、その一部でも私たちに伝えてくれました。

それだけでも、大変尊い立派な仕事をしたのだと思います。

あの日から約 6 か月が経ち、復興の道筋が少し見えてきた面もあるけれど、取り残された所も多く、まだまだ数年はかかるでしょう。

そして、我が宮崎県。

大震災で、宮崎県どころではなくなってしまうけれど、こちらはまだ復興の途上。大震災も宮崎県で起こったことも、決して忘れてはならない。忘れないことが、復興の一助となるものと信じています。

最後に今回の大震災で亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々の一日も早い復興を祈念致します。

吹けば飛ぶような

将棋の駒ですが

日南市 愛泉会日南病院 ^{みね}峰 ^{まつ}松 ^{とし}俊 ^お夫

スマートフォンで小学生の時以来の「将棋」を楽しんでいます。海外メーカー製のスマートフォンなので、アメリカやヨーロッパでは「チェス」を楽しんでいる人も多いのではと思っています。

どちらのゲームも戦争を模しており、攻めと守りのバランスが重要です。

「将棋」と「チェス」とで大きく異なるルールとして、相手から取った駒の扱いがあげられます。チェスでは取った駒を使うことはできませんが、将棋では取った相手の駒を味方の駒として再び使うことができます。相手の駒を再利用できる将棋では局面が複雑となりますが、そのことが将棋をより奥が深く面白いものになっているといえるでしょう。実際、チェスの局面は10の12乗通りとされているのに対し、将棋のそれは10の20乗通りあるとのこと。

さて、駒を兵士として考えると、駒勝負の世界には興味深いものがあります。チェスで駒を取られることは、その駒が死んだこと(?)、あるいは捕虜として収容されていること(?)を意味しています。でも、将棋の駒は相手に取られたら、再び敵の駒として使われます。すなわち、将棋では全ての駒が生かされているということです。しかも、金なら金として、飛車・角なら飛車・角として使えます。要するに敵味方の立場が代わったとしても、駒(兵士)の能力をそのまま発揮できます。以前は対立していても、個々の能力を認めて、敵だった駒に以前と同じ能力で働く場所を与えているのです。

スマートフォンで「将棋」をする度に、敵味方を超えて個人(駒)の能力を認めて利用する将棋の寛容さを実感します。これは言うまでもなく、将棋というゲームを受け継いできた日本人の生活習慣によるものといえるでしょう。攻守のバランスを考えて、かつては敵であっても能力を生かして、認めて、機会があれば利用する...実生活でもさまざまな場面で将棋の駒を思い出したいと考えています。

“岩城さん” やーい

国富町 小橋皮膚科医院 小橋正洋

彼は同じ宮崎南高校で私の一年先輩だったのでいつも敬意を込めて“岩城さん”と呼んでいた。その岩城さんが不摂生の末、5歳で急逝して早6年になろうとしている。去るもの日々に疎しと言うが、最近ますます彼の存在の大きかった事を実感している。私が岩城さんと親しくなったのは昭和49年、同じ宮崎医科大学一期生として入学した時からだった。少々“対人恐怖症”気味だった私が、底抜けに安心感のある岩城さんに惹かれ、兄のように慕い、彼もまた何かにつけて私を引き立ててくれた。躰きながらも何とか学生生活を全うし医師になれたのは偏に岩城さんの友情によるところが大きい。

そんな岩城さんの突然の死は私の日常を一変させた。夜、ネオン街に出ることが極端に減った。綺麗なお姉さんがたくさんいるラウンジには全く行かなくなった(また行きたいなあ)。呼び込みのあんちゃんの口車に乗せられて、いかがわしいフィリピンパブに^{ちんにゅう}闖入しお金をぼられる事ももう無い(面白かったなあ)。カラオケスナックで声が囁れるまで歌わせられ、口蓋扁桃が腫れ高熱が出ることも無くなった(きつかったなあ)。内科医の岩城さんと皮膚科医の私が協力して色々な患家を訪問することも無くなった。生目の農家へ95歳のお婆さんを往診した時は岩城さんの人柄でメロンや八朔やお米をどっさり頂いたものだった。岩城家を中心にして3、4家族が集まる食事会や温泉旅行やキャンプ、花見の会などは消滅した(楽しかったなあ)。同窓生の安否や動向などの情報が入りにくく

なった。お互い揶揄しあいながらの楽しい？ゴルフができなくなった。気が滅入ったときは夜中でも電話をかけ、他愛も無い馬鹿話をして憂さを解消することはもう無い。内科医である彼に自分や家族の健康について相談することもできなくなった。

人生とは、大切なものを失くしつつ、失くしつつも前進せざるを得ないものなのだあと、しみじみ思うこの頃です。



カット

診療閑話

～ある日の眼科診察室にて～

都城市 宮田眼科病院 なか はら まさ あき
中 原 正 彰

診察室は人と人が交わる場所。診療結果に一喜一憂、いろんな会話がなされます。

20年余り診療をしてきたなかで、今でもふと思い出し笑いをしてしまう、眼科ならではの実際の会話をご紹介します。

【その1】ある日の外来にて

私「それではまず右を見てくださいますか」

患者さん「それは私から見た右ですか、先生から見た右ですか」

私「...汗」

眼科医になって20年余り、延べ10万人以上診察してきたかと思いますが、こう聞き返してきたのは過去にこの方1人だけでした(こういう人が凄い発明とか発見とかをしちゃうんでしょうね...きっと)

【その2】手術前診察にて

かなり視力の悪い方の術前日診察・ムンテラの後。

私「手術するにあたって何か不安なこと、聞いておきたいことはありませんか？」

患者さん「申し訳ありませんが一つだけ...。先生の手の甲のボウボウの毛は、眼球の中に入っちゃったりしないのでしょうか？」

私「...汗」

(結構見えてたりして...手術適応間違えたか?)

【その3】手術翌日眼帯をはずして

患者さん「先生のお顔が初めて見えました！今まで声をお聞きするだけで、お顔は勝手にイメージしてましたが、ちょっと違ってました。先生って中井貴一に似てらっしゃったんですね！」

私「...汗」

(果たして手術は成功したといえるのか...はなはだ疑問)

【その4】手術翌日診察室にて

患者さん「先生大変なことが。白内障手術しただけなのに、顔中にしわができてしまいました。

なんか薬の副作用が出ちゃったんでしょうか？」

私「術前と全く変わってないようですが...」

(見えるようになって全てがハッピーという訳にはいかないようで)

そして今日も患者さんと共に、泣き、笑い、一緒に病気と闘うのであった...

「今どきのママ」に おばちゃんがること

宮崎市 どんぐりこども診療所 いと かず さと み
糸 数 智 美

最近ではベビーフードも進化しているようで、その種類も品質も向上しているとか…。お陰で、離乳食は必ずベビーフードでないといけなるとさえ思っているママも少なくありません。「先生、無添加の果汁 100%ジュースって高いんですね！」とあるママ。いえいえお母さん、りんごはすってみかンは切って、キューツと絞ればあつと言う間に 100%ジュースですから。

世の中が便利になって、世のママ達には時間が増え余裕ができ、きれいになるのはいいことです。子育てに追われ、化粧気もなく笑顔のないママよりも、きれいで元気なママが子ども達にとっても、パパにとってもいいことでしょう。でも、便利になった分、「子ども自身と向き合う時間の絶対量」は減っていることを自覚することが必要だと感じます。共働きの家庭も増え、生後間もない頃から朝早くから夜遅くまで保育園に預けられているお子さんも増える中、そのことを意識して、限られた時間の中身を濃いものにしてほしいと願わずにはおられません。

少子化は、若者を幼い頃から周りに赤ちゃんを見ることなく育つ「親準備教育の欠如」の状況に導き、そのことが「子育て不安」を増大しているとも言われている現代。一見、呆れるようなママたちの言動も、「できない」のではなく「わからない、知らない」だけなのかもしれない…。であれば、ちょっとでも昔を知るおばちゃんたちが若いママたちに伝えるべきことはたくさんあるのでは？「全くもう、信じられない！」と嘆い

てばかりでは、世のママたちを育てることはできないなああと反省しなければ。共稼ぎ家庭の増加や、逆に母子カプセル状態の中「こうあるべき」の呪縛に苦しみ虐待へと追い込まれる例、また発達障害を抱える子ども達を育てる親の理解と受容はまだまだ困難を極める等など、今の子育てでは本当に大変。支援も大変です。

しかし、そんな難しい時代だからこそ、記憶に残らない様な乳幼児の時から、「声をかけて、目をかけて、手をかけて」いくことの大切さを、ママたちにこれからもずっと伝えていきたいと思えます。子どもはとて繊細で、健気で、愛しい生き物であり、その成長を見守れることがいかに素晴らしいことかを知ってもらいたいと切に願いながら。

カット

そ ば え
日 照 雨

延岡市 長沼医院 なが ぬま こうざぶろう
長 沼 弘三郎

医家芸術展は今年で 12回を数え、これからも長く開催されるよう望んでおります。

最近“写真”に興味津々で、きっかけは平成 20年 3月東京 JC フォトサロンでの、岩田幸助「秋田 昭和 30年前後」の写真展でした。今では

失われた日本の原風景があらわになって、あの頃の私をよびおこします。

晩酌しながら、県医師会の5名の先生方の写真集を手元に置き、あかずながめています。

田崎力先生 “これがまあ終の住処か” 夜神楽の里。静(自然)から動(人)へとめくるめく古きよき時代にいざなってくれる。

飯田長雄先生 夕焼けに照らされた端麗な霧島の連山。山裾にたなびく彩雲は、幽玄の世界に通じる夢なずむ美の飾り。霧島は夕暮れがよく似合う。

松崎武壽先生 真近の花弁に託して回り灯籠のように多色の寂光が心のひだにうつしこまれる。限りある命への讃歌を思う。

楠元正輝先生 身近な対象を捉え、絵画に相似のフォルムで、絵具以上の発色。画材として私の最も好むところに近く、親しみ深い。

竹尾康男先生 傷ついた老犬。卑屈な犬の眼は張りつめた悲しみを越えて、ぬくもりの息吹と洒脱を期待する。変幻自在にとられた多くの写真は、スキップダンスのリズムを思いおこす。

宮崎は“あれやこれや” あっても牧歌的で生が謳歌できる明るいとこるとみました。

ひるがえって“東北”は大震災におそわれ、暗いカタストロフィの状態下におかれています。2人の写真家が念頭に浮かびました。木村伊兵衛「漁村の曙」(昭和16年)男達が素裸で力を合わせて船台から船を海に出している。青木繁の「海の幸」が絵空事に思える迫力。“東北は大丈夫、まかしとけ”と云わんばかり。

小島一郎「津軽」(つがる市稲垣付近 昭和35年)きびしい寒さの中、雪道をショール(かくまき)を頭から被って帰途につく後姿の女4名。上空の黒雲の切れ目から神々しい逆光が輝く。人

が耐え抜いて生活している感じ。

近年何回も襲った天候不良や津波によって飢饉を繰り返し、暗転の歴史をくぐりぬけてきた東北の地。その地の写真はセピア色に変色しても、その時の“生の姿”を疑似体験させ、後の人に癒しを与えます。写真に封じこまれた怨念が七色の水引のようなすっきりとした美に昇華される日を祈らざるをえません。

診察室に昭和30年代の生まれ故郷の田植風景の写真を掲げています。父は日照雨に向かって、畦の上で背伸び、母は田んぼの中に立って手を休め、こちらへ笑顔向け、祖母は横向きで一生懸命苗を植えている所作。

思うに、祖母・両親は農作業の写真一枚に思い出を残しただけで、戦中戦後の激動の時代を生き抜いて長寿を全うしました。

「何も残さんではちつきやっただけな、けしみやっただけな」と人の噂になったようですが、今その田んぼの跡地には皆の名前を刻んで、福祉施設が建っています。

カット

旅

延岡市 日高内科医院 日高隆徳

切り立った 雪の道越え 杉木立

雪の山 雪の田んぼや 注連寺

あんしゅうの 日本海や 赤かぶら

青い空 わたの雲海 雪景色

冠雪の 雲間の山や 越の国 …… 飛行機内にて

紅葉や なんじゃもんじゃの 乙宝寺

夕陽射し 向こうは佐渡か 冬の家

越中路 鱒ずしあかく 秋の旅

もののふの うたも哀しい 萩の里

灯台や 安宅の関や 秋の空

越前路 水仙さびし ついの旅

きんしゅうや 杉の木立や 永平寺

あこがれの 水のお菓子や 彦根城

私と空手との関り

都城市 柳田病院 ^{やなぎ}柳 ^た田 ^{たく}琢 ^や也

私は鹿児島県最南端の沖縄県境にある与論島の生れである。小学校 6 年生の時、沖縄戦に巻き込まれかろうじて生き残り、高等科 1 年の夏、避難していた地下壕の中から這い上がって来た。

今沖縄は普天間飛行場移設問題で揺れに揺れている。歴史によれば太古から地理的に東洋を治めるには最適の島であり、世界各国から宝の島として注目を集めていたようだ。一時は中国の支配下による琉球王国として栄えており、その主権をめぐり薩摩藩との小競り合いが絶えなかった。その境界線に位置する与論島は、その都度一番の犠牲を被って来たと言う。その様な

歴史の流れの中で薩摩と琉球の文化が混在したものとなっていた。与論島では小学校を卒業して上級学校に進学するには島を出て鹿児島の方へ行く者、沖縄の方へ行く者各半数と分かれていた。私が丁度小学 1 年となった時、長兄は沖縄の中学校に進学した。当時沖縄では中学に入学すると琉球空手は体育の必須科目になっていた様だ。兄は入学後は春、夏、冬の休みには帰郷し、母校の小学校にやって来ては空手の演舞をしたり、卓球、草野球をして後輩達を適度に刺激していた。私は兄の空手練習の格好の餌にされた。その時に蹴られた爪痕が今も残っている。次の休みに帰って来たら顎を蹴り上げてやろうと、天井に風呂敷包を吊り下げて毎日突きや蹴りの練習に励んだ。兄は中学校卒業後は鹿児島の師範学校へと進んだので沖縄戦の犠牲に

ならず幸運だった。小学校の先輩達が数人いたが沖縄の摩文仁の丘にある健児の塔で永久の眠りにについている。

今では空手道として部活に取り入れる学校も増えて来ているが、当時は武道として認められていなかった。私が大学に入った時、友人と2人で医学部長室に部活として認めてくれるようお願いしたが一笑に付された。逆に隣席していた事務局長(剣道五段)に剣道部に入るよう勧められ入部するはめになった。幸か不幸か1年後事務局長は鹿児島大学の事務総長へ栄転されたので剣道は続かなかった。時が経ち、私が果たすことが出来なかった空手部を兄の息子が創り主将となり、西日本医学生体育大会にも参加し

ていた。兄の中学時代の同級生が奇しくも沖縄国際少林寺流誠心館空手道の宗家となっており、小生も入門していた。その後長い年月が過ぎたが、数年前から都城支部を立ち上げ病院内に道場を造り、職員や家族を中心に週2回練習の場を与え、健康増進と親睦を深めあっている。合せた段は18段となっている。毎年秋には福岡で日本各地はもとよりフランスやニュージーランド等からも多くの参加があり、この世界大会に出場するのが空手部員の楽しみの一つになっている。病院と空手との出会いにはこの様な過去の経緯があるが、それにまつわるさまざまな出来事を思い返す今日この頃である。

お知らせ

宮崎県医師会親善ゴルフ大会

県医親善ゴルフ大会を下記の日程で開催いたします。ぜひ会員の先生方お誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

なお、開催案内は9月中旬に全会員(A会員 FAX, B会員 はがき)にお送りいたします。

と き 平成23年11月3日(木・文化の日)

と ころ ハイビスカスゴルフクラブ

宮崎市佐土原町下田島 21085-1

問合せ先 宮崎県医師会 総務課

TEL 0985-22-5118

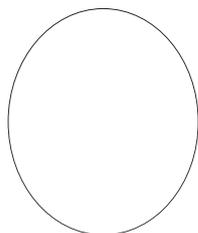
エコー・リレー

(433回)

(南から北へ北から南へ)

習いごと

宮崎市 ヘパトピア西高台内科 ^{いしの だ よし ひろ} 石野田 吉 弘



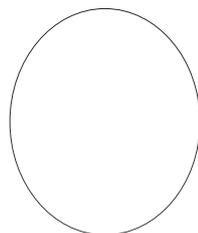
4歳から、長女が始めたことをきっかけに、ヴァイオリンを習い始めた。以前から、クラシック音楽、特に弦楽器演奏に魅力を感じ、興味をもっていたからである。もちろん楽器を習うのは初めてで、因に幼稚園や小学校での合奏では、カスタネットでしか参加したことはなく、すべては、音符の読み方など基礎からのスタートであった。当初は、大きなオタマジャクシと格闘し、『ちょうちょ』などすごく簡単な曲を弾いた。おけいこ時に味わう言いようのない緊張感や、終了後、家路でのほっとした安堵感や達成感、充実感、小学校時代、そろばん塾に通っていた頃の事を懐かしく思い起こさせた。お恥ずかしい話だが、3拍子、4拍子といった拍子の概念を理解できたのは、習い始めて数年後のことであった。

まる10年が経ち、今では、バッハやビバルディら作曲の中の比較的簡単な曲は、へたながらも、どうにか弾けるようになった。これはひとえに、先生の辛抱強いご指導によるものと、『うるさい、外で弾けば！』と家族に罵倒されながらも、毎晩練習し続けた成果と考える。シャーロック・ホームズが事件解決後に、彼の部屋でベートーベンのヴァイオリン協奏曲の第3楽章を颯爽と弾いたように、いつかは自分も院長室で同曲を奏でるのを夢見て、今晚も、家族の冷たい視線に耐えて、ギコギコ、弾き続けるのであった。

〔次回は、宮崎市の石原 史朗先生にお願いします〕

デジタル化

小林市 池井病院 ^{いけ い よし ひこ} 池 井 義 彦



先日、テレビ放送がデジタル化されました。情報技術が発展するにしたがって、様々なところでデジタルという言葉や、その対比としてのアナログという言葉が使われます。

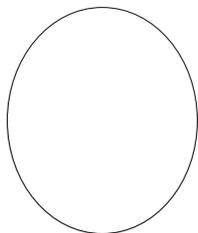
例えば、「CD」、「デジタル時計」や「デジタルカメラ」などの言葉は、日常の用語として定着してきました。私は、音楽ば「レコード」、腕時計は「アナログ」、カメラは「一眼レフ」などとアナログに拘ってきました。

しかし最近、すっかりデジタル派になってきました。今まで収集してきた音楽をパソコン内に整理し、色々な形で楽しんでいきます。データとしての音源を、用途や年代、ジャンル等に分類し、自動的に演奏させたり、好きな曲だけ続けて聴いたり、楽しみ方は無限大に広がります。また、レコード棚から探したり、仕舞ったりの手間もなくなります。もちろんレコードの良さを忘れた訳ではありません。時間のある時に針を落とし、ジャケットを眺めながらゆったりとしたひとときを過ごしたいとも思っています。

様々なハードやソフトがあり、日々進歩し続けています。50代半ばを過ぎた私にとってはついていくのに苦労します。しかし、今後多くのデータと仲良くしていくために、またボケ防止にデジタル化に取り組んでいこうと思っております。

〔次回は、高鍋町の米澤 勤先生にお願いします〕

メディアの目



政治の迷走いつまで

宮崎日日新聞社報道部長兼論説委員

もり 森 こういちろう 耕一郎

この9月号が刷り上がるころには民主党の新代表、すなわち新しい首相が誕生しているはずだ。政権交代から2年しかたっていないというのに、民主党3人目の首相になる。8月下旬現在の代表選レースの顔ぶれのままでは、まあ、誰がなったとしても一長一短があり、新政権の内閣支持率が劇的に改善することはないと十分予想できる。

出足こそ事業仕分けで好スタートを切った民主党政権だったが、その後は米軍普天間基地の移設問題、尖閣諸島付近の中国漁船衝突事件などで迷走したのはご存じの通りだ。最近の大震災対応にしてもそうだが、参院選大敗後は衆参ねじれによる不安定な政権運営が迷走ぶりに拍車をかけ、国民からすれば「民主で大丈夫か」というところまで来ている。賞味期限切れ寸前なのだ。

宮崎県民も随分と振り回されてきた感がある。2010年の口蹄疫では、感染が拡大している最中に農相が外遊し、批判を受けたら慌てて本腰を入れるなど危機意識のなさに唖然とさせられた。原則すべての関税を撤廃するTPP(環太平洋連携協定)への首相の参加検討表明はあまりにも唐突で、農業関係者から大反発を招いた。

とにかく打ち出す政策が猫の目のように変わる。地方から見ると民主党政権はどこか危うく信用して任せきれないというのが大半の県民の本音だろう(かといって自民党に政権を戻してくれと切望する県民もそう多くはないが...)

こうした場当たりの政策転換で特に今、最も戸惑っているのは高速道無料化の甘い果実をわずか1年で取り上げられた県北地方の住民で

はないかと思う。

延岡市と門川町を結ぶ延岡南道路の無料化は、大げさな言い方かも知れないが、この地域にとっては悲願だった。工業都市・延岡と港湾都市・日向を結ぶ産業道路としての性格に加え、南道路の普通車通行料金250円を敬遠する一般車両も集中して国道10号は慢性的に渋滞していたからだ。

話はやや脇道にそれる。そもそも1990年に開通した南道路の存在そのものが政治的な産物だった。本来は国道10号のバイパスになるはずだったが、1978年に延岡市長に当選した旧日本道路公団幹部の故早生隆彦氏の「当選祝い」的な扱いで、公団が高速道として整備に着手したといわれる。

わずか3.7キロの高速でも高速交通網体系から取り残されていた当時の地元は喝采をおくり、市役所などは「利用者増が東九州道の早期整備につながる」と住民に呼び掛けた。しかし、人間は当面の現実的な利益を優先する存在なのである。利用は伸び悩み、有料道路方式が逆に地域の発展を阻害してしまった。開通から20年。やっと無料化になって渋滞が緩和されたと思ったら、あっという間に打ち切りという始末である。

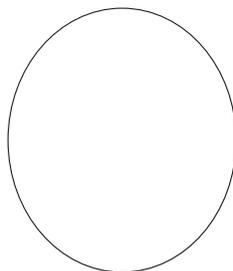
さて、民主党代表選の話に戻る。医療関係者にとって気になる議論は社会保障費の行方だろう。小泉政権以来の抑制路線は政権交代によって転換したが、果たして今後どうなることか。財源として見込まれる消費税の増税論議がどうも煮え切らない。やはり、どこか不安にさせるのである。

叙勲・祝賀

旭日双光章

おお つぼ むつ お
大 坪 睦 郎 先生（宮崎）

春の叙勲において旭日双光章を受章されました。衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



大坪 先生



表彰・祝賀

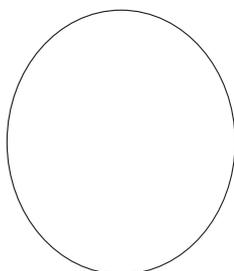
医療功労者県知事表彰

はや み はる お
速 見 晴 朗 先生（都城）

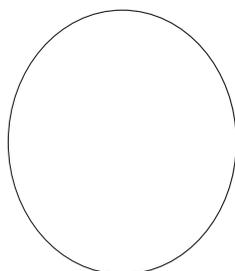
わた なべ やす ひさ
渡 邊 康 久 先生（日向）

しま だ なる み
島 田 鳴 海 先生（南那珂）

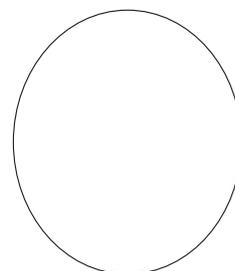
6月25日、県医師会館において医療功労者として県知事表彰をお受けになりました。衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。



速見 先生



渡邊 先生



島田 先生

宮崎県感染症発生動向 ～ 7月～

平成 23年 7月 4日～平成 23年 7月 31日(第 27週～ 30週)

全数報告の感染症

1 類：報告なし。

2 類 結核 28例が報告された。保健所別報告数を【図 1】に示した。患者が 18例，疑似症患者 1例，無症状病原体保有者 9例で，患者は肺結核が 1例，その他の結核(結核性胸膜炎，リンパ節結核，粟粒結核)が 7例(肺結核を含む)であった【表 1】。男性 20例，女性 8例であった。年齢別報告数を【表 2】に示した。

図 1 保健所別報告数(人)



表 1 結核の病型及び報告数(人)

| | |
|-------------|----|
| 肺結核 | 11 |
| 肺結核及びその他の結核 | 1 |
| その他の結核 | 6 |
| 疑似症患者 | 1 |
| 無症状病原体保有者 | 9 |

表 2 結核の年齢別報告数(人)

| | | | |
|------|------|------|------|
| 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
| 3 | 1 | 2 | 8 |
| 60歳代 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳代 |
| 2 | 6 | 5 | 1 |

3 類 腸管出血性大腸菌感染症 1例(都城 9例)，宮崎市(1例)保健所から報告された。患者 4例，無症状病原体保有者 6例で，患者の症状は水様性下痢がみられた。O血清型及び毒素型別報告数を【表 3】，年齢別報告数を【表 4】に示した。

4 類 日本紅斑熱 1例が都城保健所から報告された。60歳代の男性で発熱，頭痛，刺し口，発疹，肝機能異常，筋肉痛がみられた。

5 類 ○アメーバ赤痢 2例が宮崎市保健所から報告された。
・ 30歳代の男性で腸管外アメーバ症。腹腔内腫瘍がみられた。

・ 40歳代の男性で腸管アメーバ症。下痢，腹痛がみられた。

○ウイルス性肝炎 1例が宮崎市保健所から報告された。30歳代の男性で B型。全身倦怠感，褐色尿，発熱，肝機能異常，黄疸がみられた。

○急性脳炎 2例が宮崎市保健所から報告された。

・ 2か月の男児で発熱，痙攣，意識障害がみられた。

・ 2か月の女児で発熱，痙攣，意識障害がみられた。

○後天性免疫不全症候群 2例が宮崎市保健所から報告された。

・ 20歳代の男性でその他(指標疾患以外の発症 腸管外アメーバ症(腹腔内腫瘍))。発熱，疼痛がみられた。

・ 30歳代の男性で AIDS。胸痛，発熱，潰瘍がみられた。

○梅毒 2例が宮崎市保健所から報告された。

・ 20歳代の男性で早期顕症梅毒 期。扁平コンジロームがみられた。

・ 60歳代の男性で晩期顕症梅毒。ゴム腫がみられた。

○破傷風 1例が宮崎市保健所から報告された。

・ 70歳代の男性で筋肉のこわばり，開口障害，嚥下障害，発語障害，痙攣，反弓緊張がみられた。

表 3 腸管出血性大腸菌感染症の O血清型及び毒素型別報告数(人)

| | VT1 | VT2 | VT1,VT2 | VT |
|------|-----|-----|---------|----|
| ○ 15 | | | 1 | |
| ○ 26 | | | 6 | 1 |
| ○ 91 | 1 | | | |
| 不明 | 1 | | | |

表 4 腸管出血性大腸菌感染症の年齢別報告数(人)

| 0歳 | 1歳 | 3歳 | 4歳 | 20歳 | 30歳代 |
|----|----|----|----|-----|------|
| 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 3 |

表 前月との比較

| | 7月 | | 6月 | | 例年との比較 |
|-----------|--------|---------|--------|---------|--------|
| | 報告数(人) | 定点当り(人) | 報告数(人) | 定点当り(人) | |
| インフルエンザ | 1 | 0.0 | 310 | 5.3 | |
| RSウイルス感染症 | 22 | 0.6 | 5 | 0.1 | |
| 咽頭結膜熱 | 223 | 6.2 | 246 | 6.8 | |
| 溶レン菌咽頭炎 | 223 | 6.2 | 566 | 15.7 | |
| 感染性胃腸炎 | 738 | 20.5 | 1,220 | 33.9 | |
| 水痘 | 254 | 7.1 | 559 | 15.5 | |
| 手足口病 | 1,834 | 50.9 | 1,224 | 34.0 | |
| 伝染性紅斑 | 242 | 6.7 | 516 | 14.3 | |
| 突発性発しん | 177 | 4.9 | 212 | 5.9 | |
| 百日咳 | 1 | 0.0 | 5 | 0.1 | |
| ヘルパンギーナ | 1,569 | 43.6 | 598 | 16.6 | |
| 流行性耳下腺炎 | 280 | 7.8 | 357 | 9.9 | |
| 急性出血性結膜炎 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |
| 流行性角結膜炎 | 56 | 9.3 | 82 | 13.7 | |
| 細菌性髄膜炎 | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 | |
| 無菌性髄膜炎 | 6 | 0.9 | 3 | 0.4 | |
| マイコプラズマ肺炎 | 3 | 0.4 | 2 | 0.3 | |
| クラミジア肺炎 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | |

例年同時期(過去 3年の平均)より報告数が多い A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

5 類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は 5,630人(定点あたり 165.3)で，前月比 98%とほぼ横ばいであった。また，例年と比べると 165%と増加した。

前月に比べ増加した主な疾患は RSウイルス感染症，ヘルパンギーナ，手足口病で，減少した主な疾病は A群溶血性レンサ球菌咽頭炎，水痘，伝染性紅斑であった。また，例年同時期と比べて報告数の多

かった主な疾病は伝染性紅斑，RSウイルス感染症，ヘルパンギーナ，手足口病，咽頭結膜熱であった。

RSウイルス感染症の報告数は22人(0.61)で前月の約4.4倍，例年の約4.4倍であった。都城(1.5)，延岡(1.3)保健所からの報告が多く，年齢別では1歳以下で全体の約9割を占めた。全て3歳以下の報告であった。

ヘルパンギーナの報告数は1,569人(43.6)で前月の約2.6倍，例年の約3.7倍であった。小林(102.3)，日南(53.7)，延岡(49.8)保健所からの報告が多く，年齢別では6か月から3歳で全体の約8割を占めた。

手足口病の報告数は1,834人(50.9)で前月の約1.5倍，例年の約2.4倍であった。延岡(71.0)，中央(60.0)，宮崎市(58.1)保健所からの報告が多く，年齢別では6か月から3歳で全体の約8割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は242人(6.7)で前月の約半数，例年の約9.3倍であった。延岡(17.3)，日向(10.8)，日南(8.7)保健所からの報告が多く，年齢別では3歳から5歳で全体の約半数を占めた。

咽頭結膜熱の報告数は223人(6.2)で前月の約9割，例年の約2.3倍であった。日向(18.8)，延岡(12.8)，日南(8.0)保健所からの報告が多く，年齢別では1歳から5歳で全体の約8割を占めた。

月報告対象疾患の発生動向 7月

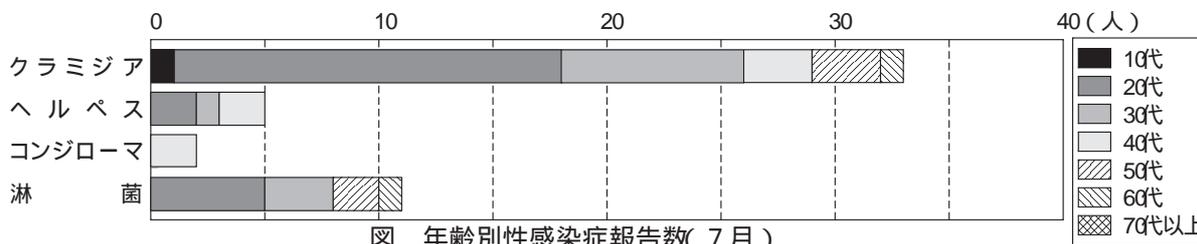
性感染症

【宮崎県】定点医療機関総数 13

定点医療機関からの報告総数は51人(3.9)で，前月比98%とほぼ同数であった。また，昨年7月(2.9)の約1.4倍と多かった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症 報告数33人(2.5)で，前月とほぼ同数，前年の約1.3倍であった。日向(6.0)，宮崎市(3.3)，延岡(3.0)保健所からの報告が多く，男性19人・女性14人で，20歳代が全体の約半数を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症 報告数5人(0.38)で，前月と同数，前年の約4.8倍であった。男性2人・女性3人で，20歳代・40歳代が各2人，30歳代が1人であった。
- 尖圭コンジローマ 報告数2人(0.15)で，前月と同数，前年の約1.9倍であった。40歳代の男性と女性であった。
- 淋菌感染症 報告数11人(0.85)で，前月の約8割，前年の約1.2倍であった。男性4人，女性7人で，20歳代が全体の約半数，30歳代が約3割を占めた。



【全国】定点医療機関総数 967

定点医療機関からの報告総数は4,296人(4.4)で，前月比99%とほぼ横ばいであった。疾患別報告数は，性器クラミジア感染症2,208人(2.3)で前月比93%，性器ヘルペスウイルス感染症725人(0.75)で前月比104%，尖圭コンジローマ427人(0.44)で前月比94%，淋菌感染症936人(0.97)で前月比114%であった。

薬剤耐性菌

【宮崎県】定点医療機関総数 7

定点医療機関からの報告総数は46人(6.6)で前月比144%と増加した。また昨年7月(5.0)の約1.3倍と多かった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 報告数40人(5.7)で，前月の約1.4倍，前年の約2倍であった。宮崎市(19.0)保健所からの報告が多く，70歳以上が全体の約4割，60歳代が約3割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 報告数5人(0.71)で，前月の約1.7倍，前年の約3割であった。宮崎市(3.0)，延岡(2.0)保健所からの報告であった。5歳未満が4人，70歳以上が1人であった。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症 報告数は1人(0.14)で前月と同数であった。70歳以上の男性であった。
- 薬剤耐性アシネトバクター感染症 報告はなかった。

【全国】定点医療機関総数 468

定点医療機関からの報告総数は2,264人(4.8)で，前月比91%と減少した。疾患別報告数は，メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症1,892人(4.0)で前月比94%，ペニシリン耐性肺炎球菌感染症317人(0.68)で前月比70%，薬剤耐性緑膿菌感染症52人(0.11)で前月比157%，薬剤耐性アシネトバクター感染症3人(0.01)であった。
(宮崎県衛生環境研究所)

薬事情報センターだより (292)

新薬紹介(その49)

今回は7月に薬価収載された経口FXa阻害剤
リクシアナ錠15mg・30mg(一般名 エドキサバン
トシル酸塩水和物)と抗悪性腫瘍剤ハラヴェン静
注1mg(一般名 エリ布林メシル酸塩)について
紹介いたします。

リクシアナ錠15mg・30mg(一般名 エドキサバ
ントシル酸塩水和物)

リクシアナは、第一三共株式会社が創製した
低分子の経口抗凝固剤です。血液凝固カスケ
ードにおいて、プロトロンビンからトロンピンを
生成する活性化血液凝固第 因子(activated coag-
ulation factor X FXa)を選択的、可逆的かつ
直接的に阻害することにより、血栓形成抑制作
用を発現する国内初の経口FXa阻害剤です。

本剤は、201年4月に「下肢整形外科手術(膝
関節全置換術、股関節全置換術、股関節骨折手
術)施行患者における静脈血栓塞栓症の発症抑制」
を効能・効果として承認され、7月に発売され
ました。なお、201年4月現在、海外では販売
されていません。

国内、並びに国内及び台湾で実施された第
相試験において、総症例716例(国内689例、台
湾31例)中、278例(38.8%)に副作用(臨床検査
値異常を含む)が認められました。主な副作用は、
出血(尿中血陽性35例、皮下出血35例、創傷出
血20例等)120例(16.8%)、 γ -GTP上昇71例
(9.9%)、ALT(GPT)上昇46例(6.4%)等でした
(承認時)。また、重大な副作用としては、出血
が認められています。

なお、退院後に投薬された実績がなく、退院
後の本剤の出血リスクについては情報が蓄積さ
れていないこと、及び退院後に本剤投与により
出血した場合には、入院中以上に対処が困難と
なることが想定されることから、原則として、
本剤は術後の入院中に限って使用することとなっ
ています。

ハラヴェン静注1mg(一般名 エリ布林メシ
ル酸塩)

エリ布林メシル酸塩は、神奈川県三浦半島
の油壺で採取された海綿動物のクロイソカイメ
ン(Halichondria okadai Kadota)から単離、構
造決定されたHalichondrin Bの合成誘導体であ
り、エーザイ株式会社米国ボストン研究所で見
出された新規抗悪性腫瘍剤です。

本剤は、チューブリン重合を阻害し、微小管
伸長の抑制により正常な紡錘体形成を妨げ、細
胞分裂を停止させてアポトーシスを誘導するこ
とで、抗腫瘍効果を発揮します。外国における
アントラサイクリン系及びタキサン系抗がん剤
を含む前治療歴を有する進行又は再発乳癌患者
を対象とした第 相試験において、本剤単独療
法は主治医選択治療に比較して有意に生存期間
を延長しました。

本剤は、2010年11月に米国、2011年3月に欧
州で、進行又は再発乳癌に対する前化学療法と
して少なくとも2レジメンの化学療法を受けた
進行又は再発乳癌患者に対する抗悪性腫瘍剤と
して承認されました。本邦においては、2011
年4月に「手術不能または再発乳癌」を効能・効果
として承認され、7月に発売されました。

副作用(臨床検査値異常を含む)は、国内第
相試験では8例中全例に認められました(承認時)。
主な副作用は、好中球減少(98.8%)、白血球減少
(98.8%)、脱毛症(58.0%)、リンパ球減少(54.3%)
等でした。また、外国第 / 相試験では、827
例中790例(95.5%)に認められました(承認時)。
主な副作用は、好中球減少(56.0%)、脱毛症
(49.7%)、悪心(35.1%)、末梢神経障害(32.0%)
等でした。なお、重大な副作用として、骨髄抑
制、感染症、末梢神経障害(末梢性ニューロパチー)、
肝機能障害、間質性肺炎が報告されています。

参考資料

リクシアナ錠15mg・30mg、ハラヴェン静注
1mg各添付文書・インタビューフォーム
(宮崎県薬剤師会薬事情報センター

永井 克史)



あなたできますか？

平成22年度 医師国家試験問題より

(解答は59ページ)

1. 1歳6か月の男児。1歳6か月児健康診査のため来院した。正常分娩で出生した。1か月時の健康診査で心雑音を指摘され経過観察されていた。呼吸困難とチアノーゼとを認めない。身長80cm, 体重12.2kg。体温36.8。呼吸数28分。脈拍92分, 整。血圧94/60mmHg。胸骨左縁第2肋間を最強点とする4/6度の粗い収縮中期雑音を聴取する。呼吸音に異常を認めない。腹部は平坦, 軟で, 肝・脾を触知しない。
最も考えられるのはどれか。
 - a 大動脈縮窄症
 - b 心房中隔欠損症
 - c 心室中隔欠損症
 - d 肺動脈弁狭窄症
 - e 僧帽弁閉鎖不全症
2. 3か月の乳児。激しい咳を主訴に来院した。2週前に咳が出現し, 次第に強くなってきた。今朝からは激しく咳込んだ後に笛が鳴るような呼吸音がしている。保育所で同様の症状の児が複数いるという。呼吸数36分。心拍数140分, 整。両眼瞼は浮腫状。咽頭は軽度発赤しており, 舌圧子を入れると咳込む。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部は平坦で, 右肋骨弓下に肝を2cm触知する。脾を触知しない。血液所見: 赤血球430万, Hb12.0g/dl, Ht36%, 白血球21,000桿状核好中球6%, 分葉核好中球20%, 単球2%, リンパ球72%)
注意すべき合併症はどれか。2つ選べ。
 - a 脳症
 - b 髄膜炎
 - c 無呼吸発作
 - d 間質性肺炎
 - e 溶血性貧血
3. 破水について正しいのはどれか。
 - a 児頭娩出後に起こる。
 - b 膣内のpHが低下する。
 - c 微弱陣痛の原因になる。
 - d 感染のリスクが増大する。
 - e 前期破水は分娩第1期に起こる。
4. 要支援と認定された場合に利用できない介護保険サービスはどれか。
 - a 介護老人保健施設への入所
 - b 訪問リハビリテーション
 - c 住宅改修費の支給
 - d 福祉用具の貸与
 - e デイケア
5. 学校医の職務で誤っているのはどれか。
 - a 職員の健康診断に従事する。
 - b 学校保健計画の立案に参加する。
 - c 校長の求めによって児童生徒の救急処置を行う。
 - d 学校感染症に罹患した児童生徒の出席を停止する。
 - e 健康診断結果に基づいて児童生徒の疾病の予防処置に従事する。
6. 7か月の乳児の下血の原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。
 - a 腸重積症
 - b 仮性メレナ
 - c Meckel憩室
 - d Hirschsprung病
 - e ビタミンK欠乏症
7. 動脈硬化を示唆する眼底所見はどれか。
 - a 黄斑浮腫
 - b 毛細血管瘤
 - c 網膜新生血管
 - d 動静脈交叉現象
 - e 視神経乳頭陥凹
8. 虚血性心疾患の危険因子でない生活習慣はどれか。
 - a 10本/日の喫煙
 - b 15g/日の塩分摂取
 - c 100ml/日の日本酒摂取
 - d 4,500cal/日の食事摂取
 - e 1,500歩/日相当の身体活動
9. 28歳の男性。仕事中に落ち着きがないことを心配した会社の上司に伴われて来院した。3か月前から元気がなく, 仕事を休みがちであった。ところが, 1週前から朝早く出社し, 与えられた仕事をこなすだけでなく, 次々と新しい企画の計画書を作成しては, 上司に対して繰り返し説明を続けるようになった。母親がうつ状態で入院したことがある。
この患者の発言として考えられるのはどれか。
 - a 「同僚から嫌がらせをされています」
 - b 「頭の中に上司の考えが入ってきます」
 - c 「夜まったく眠らなくても大丈夫です」
 - d 「自分の考えは上司に操られています」
 - e 「仕事の内容を何度も確認しないと安心できません」
10. 36歳の男性。病気に対する不安を主訴に来院した。2歳から喫煙を開始し, 1日40本吸い続けてきた。最近, 親戚が肺癌になったため自分も近いうちに肺癌になるのではないかと心配している。
説明で適切なのはどれか。
 - a 「遺伝子診断を受ける必要があります」
 - b 「直ちに禁煙しないと肺癌になります」
 - c 「食事に気をつければ肺癌は予防できます」
 - d 「これから禁煙すれば肺癌になる可能性は減ります」
 - e 「喫煙した人すべてが肺癌になるわけではないので安心してください」

各都市医師会だより

西 諸 医 師 会

この度の東日本巨大地震及び地震に伴う大津波、さらに福島原発事故で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族に謹んでお悔やみ申し上げます。

また、被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

西諸医師会では、医師会三役と小林市長、小林市副市長、福祉保健部長、小林市地域医療対策監、小林市立病院長、小林市立病院事務部長との定期意見交換会を行っております。地域住民の健康を守るために医療機関と行政が同じ方向性をもって努力していこうとの趣旨で始めました。そして昨年 11 月には、小林市、えびの市、高原町、小林保健所のそれぞれの担当部長・課長と 3 公立病院の事務長で構成される西諸地域医療対策連絡会が発足し、その会長に当医師会事務局長が就任いたしました。行政と医師会が一体になって西諸の地域医療をさらに発展させようと開催されているこの会議の場で、この度、西諸地域災害医療計画を作成することが決まりました。これまで各行政がバラバラに策定していたものがやっと統一された実効性のある計画になるわけで、非常に意義深いことと思われます。

他にも、夜間輪番制診療、小児科の先生方による休日の時間外診療も現在のところ円滑に運営できております。救急体制については救急病院長と医師会三役、3 公立病院長で定期的に集まり様々な問題を討議しております。

今後は、医師会立看護学校への入学者の減少問題、慢性的な看護師不足、老朽化した医師会館の改修・建造問題にも取り組んでいかねばならないと考えております。（内村 大介）

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

宮 崎 市 郡 医 師 会

理事に就任して 5 年過ぎましたが、何よりの楽しみは、年 1 回開催の九州首市医師会連絡協議会や共同利用施設連絡協議会に出席した時に特別講演を拝聴することです。

来たる 10 月 2 日に当医師会主催の九州首市医師会連絡協議会において、読売巨人軍の清武英利ゼネラルマネージャーの特別講演を予定しています。ご興味のある方は当医師会事務局にお問い合わせください。（山村 善教）

◇ ◇ ◇ ◇

都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

7 月 30 日に「救急医療を守る大学派遣医師への感謝の集い」が都城市の主催により行われた。都城市の救急医療は都城救急医療センターと都城市郡医師会病院が主に担っている。特に夜間の救急搬送患者は重症が多く、後方支援病院である医師会病院の医師の力なしにはその役割は担えない。都城市の長峯誠市長も、救急医療はどこの町でも当たり前にあると思っている市民が多いことを指摘され、今後も行政も市民も積極的に協力していく姿勢を示された。宮崎大学医学部第一内科の北村教授も、入局者が減少し派遣医師を確保することが難しくなっている現状

と、病院に対しては若い医師が skillup, career up できる環境(指導者を含む)が必要と話された。現在、宮崎大学(第一内科, 第一外科, 脳神経外科, 麻酔科), 福岡大学(小児科, 形成外科), 熊本大学(放射線科)より 25名中 23名の派遣をいただいている。事実上、派遣医師により当地区の救急医療は支えられているとも言える。さらに今後新築移転もあり、大学との連携と医師確保は最も重要な課題である。派遣いただいている教室に深く感謝するとともに、病院で今日も頑張ってくれている先生方に改めて感謝したい。(田口 利文)

◇ ◇ ◇ ◇

延岡市医師会

延岡市医師会は、6月の総会で非営利型一般法人への移行を決定しました。総会での提案に反対意見はなく、粛々と議決され議論が深まることはありませんでした。会員の先生方への説明が不十分だったため、事の重大性を十分に伝えられていないのではないかと不安になっています。しかしそうであったとしても、この後に定款変更や選挙制度の改革、会計制度の変更などが待ち構えていることを考えると、丁寧な説明に努めながらこのまま進むしかないのではないかと考える今日この頃です。(溝口 直樹)

◇ ◇ ◇ ◇

日向市東臼杵郡医師会

昨年度は口蹄疫の関係で中止になりました当医療圏域の看護研修会が、7月28日(木)から5回の予定で日向市中央公民館にて始まりました。看護師の方々の当研修会に寄せる期待は大きく、例年延べ1,200名近く参加があります。研修内容も多彩で、研究発表では実技を含めた実践的な研究発表、職場の危機管理対応等現場に則した実践発表があり、日ごろ研修の機会が少ない職員の資質向上の役割を担っています。今後、研

修形態の見直しを含め、看護師の方々のそれぞれのニーズにあった研修内容の設定を図り、看護分野において広い視野で議論を深める機会になることを期待しています。(渡邊 康久)

◇ ◇ ◇ ◇

児湯医師会

昨年の今頃は、口蹄疫が本県を襲いました。その被害の中心であった児湯地区は恒例の夏祭りなどのいろいろな行事が自粛されました。しかし今年は児湯地区内でも恒例行事が各地で盛大に行われ、活気を取り戻しつつあります。次はこの地域から東北の震災、そして日本へ向けて元気を発信できたらという思いで頑張っています。(内田 俊浩)

◇ ◇ ◇ ◇

西都市・西児湯医師会

骨粗鬆症の新しい予防と治療のガイドラインが年内に出そうです。近く、ビスフォスフォネート製剤のマンスリー(4週に1錠)薬も発表される予定で、新たな骨粗鬆症治療の幕開けです。

8月25日、当医師会の重鎮上野百喜先生がご逝去されました。謹んで哀悼の意を表したいと思います。(松本 英裕)

◇ ◇ ◇ ◇

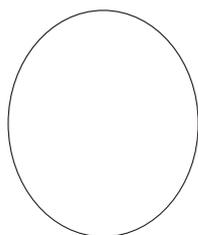
南那珂医師会

当医師会は日南海岸沿いの日南市と串間市の2市で構成され、近未来に想定されている南海、東南海地震では大津波が襲来することが予想されています。今年度の日南市の地震・津波対策訓練が8月28日、沿岸部の鶴戸小中学校で開催されました。大災害時の医療体制の構築には、平時から医師会が各機関と緊密な連携をとることが重要と思います。(竹中 晃司)

◇ ◇ ◇ ◇

宮崎大学医学部だより

内 科 学 講 座 - 消化器血液学分野 -



しもだ かずや
下田 和哉 教授

当講座は内科学第二講座から平成 18 年 4 月に免疫感染病態学講座と袂を分かち形で、現在の体制となりました。初代津田和矩教授、二代目坪内博仁教授を経て、平成 18 年 10 月より下田和哉

教授が就任し現在に至っております。現医局員は学内 2 名、関連病院出張者 2 名、国内留学生 5 名の総勢 50 名で、講座名のとおり消化器内科と血液・腫瘍内科領域を担当しています。消化器グループは肝臓および消化管診療を主として行い、肝臓領域は永田(肝疾患センター准教授)、蓮池、岩切、楠元、中村、大園で、消化管領域は山本、三池、安倍、山路、橋本、日高(舞)、竹田、平田で担当しています。

肝臓疾患では C 型ウイルス性肝炎に対するインターフェロン療法、1 月からは新たに HCV に対するプロテアーゼ阻害薬が認可されその効果が期待されています。また造影超音波や新規 MRI 肝特異的造影剤による肝腫瘍の診断、進行性肝がんに対する新規分子標的薬であるソラフェニブによる治療が主なトピックとなっています。

消化管領域は、炎症性腸疾患に対する診療、内視鏡診断・治療を主として行っています。潰瘍性大腸炎ではタクロリムスなどの新しい免疫抑制剤治療のほか、白血球・顆粒球除去療法、抗 TNF - 抗体 infliximab 療法を積極的に行っています。クローン病では infliximab の症例が増加し、白血球除去療法も認可され、治療成績があがっています。また内視鏡領域では拡大内視鏡

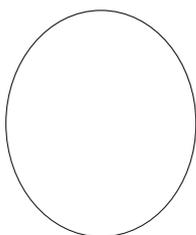
や NBI 観察、ダブルバルーン内視鏡、カプセル内視鏡などによる診断と、内視鏡的切開剥離治療 ESD を行っています。症例数も年々増加し技術も向上してまいりました。

血液・腫瘍グループとしては、下田教授をはじめ本年 5 月より就任した北中明准教授、久富木(輸血部講師)、日高(智)、片寄(がん診療部講師)、下田(晴)、幣、亀田、関根、上運天で担当しています。病棟では主として血液悪性腫瘍の診療を行っています。新規の抗がん剤、放射性免疫療法薬やプロテアソーム阻害薬といった新しいタイプの分子標的治療薬を積極的に導入し、また昨年には骨髄移植も再開するなど、その診療内容は極めて先進的で高度なものとなっています。中央診療施設での活動も精力的であり、がん診療部腫瘍センターでは大学病院の化学療法の標準化も完了しました。

研究面では骨髄増殖性疾患の基礎的検討、特に下田教授の専門である JAK 2 のシグナル伝達機構の解明、JAK 2 阻害薬による薬物治療実験、遺伝性白血病の病因解明などを中心に行っており、海外学会報告や英文雑誌への報告も増加してきました。消化器領域においても炎症性腸疾患の基礎的研究にも着手しています。

医局員も少しずつ増え、また教室の雰囲気もますます明るくなってきました。上記のように診療・研究のレベルも年々向上していますが、まだまだ発展途上の段階であり、人員不足も否めず内外の要求にこたえるには程遠いのが現状です。現在は積極的に学生や研修医への教育面でも力を入れるなどしています。一人でも多くの医師を育成し、今以上に地域医療に貢献できるよう精進してまいりますので、今後ともご指導ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。
(医局長 蓮池 悟)

専 門 分 科 医 会 だ よ り (整 形 外 科 医 会)



たじま なおや
田島 直也 会長

最近の宮崎県整形外科医会の現況と今後の課題について報告させていただきます。

1. 会員の動向

平成 2年 3月の会員数はA会員 7名、B会員 123名の計 195名でありましたが、平成 23年 3月はA会員 7名、B会員 124名の計 196名で、会員数は特に変化はありませんでした。

今年はB会員として川野啓介先生、永井琢哉先生、宮元修子先生の入会がありました。平成 2年 8月に甲斐允雄先生、12月に岡田光司先生が御逝去されました。岡田先生には本会の副会長を務めていただいております。新たに川野啓一郎先生に副会長に就任していただきました。日本整形外科学会は平成 23年会員数約 22,500名となり、内科学会、外科学会に次いで会員数の多い学会となりましたので、患者数や社会環境の変化とともに国民の要望が大きいものと、その責務を痛感しています。

2. 活動状況

理事会、評議員会、総会の開催の他、従来からの継続事業として外科医会との合同学会、本会独自の研修会、社会保険集団研修会、宮崎県医師会医学会等への協力を行ってきてい

ます。その他、県医師会依頼の各種委員会への委員の推薦を始め、行政庁、関係団体の行う活動の協力を行っています。

前述の県整形外科医会の研修会では、昨年は日本臨床整形外科学会理事長の藤野圭司先生に「2012年医療保険介護保険同時改定の動向」という題で御講演いただきましたが、今年は日本臨床整形外科学会前副理事長の浦門操先生による「診療報酬算定と整形外科における留意点について」の御講演を予定しております。また、来年の第 104回九州医師会医学会の分科会では2題の研修講演を計画しております。

3. 今後の課題

- 宮崎県整形外科医会が果たす役割 -

我が国の平均寿命は男性 79.59歳(世界第 5位)女性 86.44歳(25年連続世界第 1位)であり、世界的にもハイスピードで超高齢化社会となり医療環境を含めて色々の変化が生じています。宮崎県も例外ではありませんが、健康寿命の延伸でないと意味がなく、明るく健康的で生き甲斐のある人生を送れるように手助けをする必要があります。そこで寝たきり、歩行障害の人を少なくするいわゆる運動器疾患の予防診療が重要になってきます。今後当医会もこれらの課題に取り組むことにしています。

日医 FAX ニュースから

医療事故調査制度「2条改正が前提」 高杉常任理事

医師法 2 条の改正などを盛り込んだ日医「医療事故調査に関する検討委員会」の提言について、医療安全担当の高杉敬久常任理事は 8 月 5 日、メディファクスの取材に応じ「2 条が残っている限りはどこまでも警察から追い掛けられる。警察が追い掛けてきても決して真実は明らかにならない」とし、新しい医療事故調査制度は医療関連死を異状死から外すことが大前提になると主張した。「警察に届けずにきちんと死因究明をする」とも述べ、今回の答申は「(医療事故調査について)自律的に医療界がきちんとやろうという提言だ」と強調した。

ボタンの掛け違いを直す取り組みを

医療事故が訴訟に発展するケースについては「結局、納得できないから訴訟になる。訴えよう、医者を罰しようというものでは決してない」と述べ、患者との信頼関係を築く医療関係者の自律的な取り組みが重要とした。その上で「どうしてこうなったかという患者の疑問に、医療者側が答えてきたかといえば必ずしもそうではなかった。ボタンの掛け違いを直していくことが必要だ」とし、院内事故調査委員会(院内事故調)の役割を強調した。

院内事故調とともに医療事故調査制度の柱となる第三者的機関について、検討委の提言は日本医療安全調査機構を基本とするとしている。高杉常任理事は同機構による「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」について、解剖を担う人材の少なさを指摘し「死亡時画像診断(Ai)など補助的になるものはしっかり使うべき。解剖だけでは回らない」と述べた。

今後は検討委の提言について都道府県医師会に意見を聞くほか、与野党議員や医療関係団体、

学会に説明し意見を聞く。議論の場として後継の委員会の設置も検討していく。

(平成 23 年 8 月 9 日)

受診時定額負担への反対論続出 民主・医療費議連

「適切な医療費を考える民主党議員連盟」は 8 月 4 日、政府・与党の社会保障・税一体改革成案に盛り込まれた受診時定額負担をテーマに、厚生労働省、日医、日本歯科医師会からヒアリングした。

議連事務局長の梅村聡参院議員がまず、受診時定額負担に関する問題点を提示。患者の一部負担割合を変えずに「抜け道」で負担を増やそうとしている保険者、被保険者、医療提供側の了解なしに新たなルールが突然、出てきた高額療養費と定額負担を結び付けた理由が不明と指摘した。

厚労省保険局の武田俊彦総務課長は、一体改革成案の内容や、高額療養費制度の現状について説明し、受診時定額負担については社会保障審議会や中医協で十分に議論していく姿勢を示した。

中川俊男副会長は、高額療養費制度の見直しで患者負担を軽くすることには賛成する考えを示した上で、財源は保険料や公費に求めるべきだと主張した。具体的には保険料上限見直しで高額所得者に応分の負担を求める組合健保などの保険料率を協会けんぽに合わせて公平化する消費税率を見直すとの方法で財源を確保すべきという考えを述べた。

(平成 23 年 8 月 9 日)

日本医学会が法人格を取得へ 経済的基盤も「独自に確立」

日本医学会(会長=高久史麿・自治医科大学長)は、日医が公益社団法人へ移行するのを契機に、一般社団法人化を目指す方針を決めた。9 月にも「日本医学会法人化準備委員会」の初会合を開

く予定だ。現在は日医の定款によって日医の一組織と定められているが、法人化が実現すれば、日本医学会は法人格を持つ組織となる。高久会長は8月4日、メディアファックスの取材に対して「日本医学会が一般社団法人となることで、日医と医学会が日本の医療を牽引する両輪になることができるのではないか」と述べ、法人化後も日医との連携を図っていく考えを示した。

財政基盤が検討課題

高久会長は、具体的な検討は法人化準備委員会が行うとした上で、法人化後の日本医学会の課題の一つとして財政基盤の在り方を挙げた。現在は日医からの支援金で日本医学会の運営費を賄っているのが実態。高久会長は「基本的には経済的基盤を独自に確立していくことが求められる」と述べた。（平成 23年 8月 9日）

改定見送りは「被災地の本音」

宮城県医

宮城県医師会の嘉数研二副会長と佐藤和宏常任理事はメディアファックスの取材に応じ、2012年度に予定される診療報酬と介護報酬の同時改定を延期するよう求めた意図について語った。医療経済実態調査(実調)では震災後の状況が反映できないとし「1年たてば状況が反映できる。今よりも復興できる」と述べた。その上で「医療資源が流出しないように地域医療の再生・復興に今でも7割の力を使っている。国も力を入れてほしい。それが被災地として偽りのない本音だ」と強調した。

日本医師会執行部が4月の代議員会で同時改定の見送りを求める方針を示した後も、病院団体や都道府県医師会から「改定を粛々と進めるべき」との声が上がったことについては「被災地として焦りがあった。被災地が黙っていてよいのかということになった」とし、「日医の考えは妥当性がある。宮城県だけでも意志表示をしよ

うと理事会でまとまった」と改定延期の要請書を7月に提出した経緯を説明した。「改定をして(診療報酬を)上げてほしいという気持ちも分かるが、今回の震災はそれを超越している」とも述べた。（平成 23年 8月 19日）

消費税対策「強力に要望」

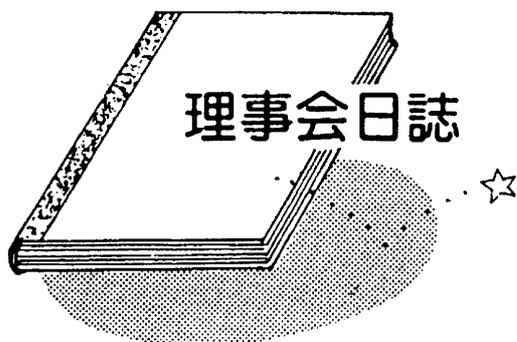
今村聡常任理事

日医は2012年度の税制改正要望を取りまとめた。25項目のうち、消費税対策や診療報酬に対する事業税非課税の存続など13項目を重点項目とした。8月24日の定例会見で要望を説明した今村聡常任理事は消費税対策は引き上げの議論を考慮し「強力に要望していく必要がある」と強調した。1年度の税制改正大綱で「1年間議論し、結論を得る」とされた事業税非課税の存続は「これから年末にかけて議論が進んでいく。正念場だ」と述べた。

要望では、医療機関が医薬品や医療材料などを仕入れる際に負担している控除対象外消費税について、仕入税額控除が可能な課税制度に改め、患者負担を増やさない制度に改善することを求めた。今村常任理事は「具体的にはゼロ税率や給付付き税額控除になるかと思うが、最終的には政府に決めていただきたい」とした。要望した課税制度に改めるまでの緊急措置として、設備投資に関する仕入税額控除の特例措置創設も求めた。

診療報酬に対する事業税非課税の存続と医療法人の事業税の軽減税率存続については1年度に全国知事会が廃止を求めていた。今村常任理事は「知事としては県の地域医療確保は大きな課題。民間の医療機関が課税されることによって継続が困難な状況が生じることは知事にとっても困ること。都道府県医師会に要望、説明してほしいとお願いしている」とした。

（平成 23年 8月 26日）



平成 23年 7月 5日(火) 第 5回全理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 7 /28(木) JA A Z M 新規個別指導(医科)の実施について
役員 1名の立会いが承認された。
2. 8 /6(土) (大分)九州医師会連合会第 32回常任委員会の開催について
稲倉会長と事務局長の出席が承認され、提出議題については会長一任とすることとなった。
3. 医療機関の事業税非課税措置(都道府県税)に関わるお願いについて
県知事及び県議会議長等へ要望を行うことが承認された。
4. 消費税要望に係るアンケート調査について
アンケート調査に協力することになった。しかし説明資料の不足や調査の目的が不明確であることが指摘された。
5. 10/29(土) (静岡)第 42回全国学校保健・学校医大会ならびに都道府県医師会連絡会の開催について
稲倉会長、富田副会長、佐藤常任理事が参加することとなった。
6. 業務委託について
平成 23年度小児救急医療電話相談事業に

関する業務の委託契約について

契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 6月末日現在の会員数について
2. 6 /29(木) 宮崎労働局 労災診療指導委員会について
3. 7 /1(金) (日医)日医地域医療対策委員会について
4. 6 /30(木) (県医)予防接種勉強会について
5. 日医医療事故調査に関する検討委員会の答申について
6. 6 /30(木) JA A Z M 本館 社会保険医療担当者(医科)の個別指導について
7. 7 /2(土)~3(日) (札幌)日本プライマリ・ケア連合学会学術大会について
8. 7 /2(土) (東京)全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任理事会について
9. その他
公益法人化準備委員会について

平成 23年 7月 12日(火) 第 6回全理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 後援・共催名義等使用許可について
9 /17(土) (M R T m i c c) 宮崎県認知症を考える会市民公開講座ご講演のお願い
後援することが承認された。
2. 本会外の役員等の推薦について
宮崎県麻薬中毒審査会委員の推薦について
現在の委員に、再任の方向で意向確認することとなった。
九州地方社会保険医療協議会委員の推薦について
引き続き河野副会長を臨時委員に推薦することが承認された。

- 新生児聴覚検査・療育ネットワーク構築事業協議会委員の推薦について
県耳鼻咽喉科医会に後任の人選を依頼することが承認された。
3. 県医師会救急医療委員会委員の追加について
県精神科医会と県透析医会が推薦する2名の委員を追加することが承認された。
4. 7/2(休)県議会医療対策特別委員会への会長出席について
稲倉会長の出席が承認され、参加が可能な役員は後日申し出ることとなった。
5. 9/1(土)佐賀九州医師会連合会平成23年度第1回各種協議会の提案事項について
3つの対策協議会が開催されることが報告され、医療保険は河野副会長、介護保険は石川常任理事、医療安全は濱田常任理事が、期日までに提案事項を取りまとめることとなった。
6. 会費減免申請について
疾病による減免申請1件が承認された。
(報告事項)
1. 7/6(水)支払基金)支払基金幹事会について
2. 7/6(水)宮観ホテル)宮崎市郡医師会例会について
3. 7/9(土)サミット)日本柔道整復師会九州学会宮崎大会前夜祭について
4. 7/11(月)県総合保健センター)県健康づくり協会評議員会について
5. 7/8(金)県庁)麻しん予防接種推進会議について
6. 7/8(金)県医)園医部会理事会について
7. 7/6(水)日医)日医病院委員会について
8. 7/7(木)県医)地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議について
9. 7/8(金)県庁)県個人情報保護審査会について

10. 7/7(木)県医)健康スポーツ医学委員会について
11. 7/11(月)県医)健康教育委員会について
12. 第28回日本医学会総会コングレスキット送付のご案内について
13. 7/6(水)~10(日)県立美術館)医家芸術展について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 24年度国・県に対する要望について
昨年度提出した10項目を中心に修正を加えた上で、提出することとなった。
2. 8/6(土)宮崎観光ホテル)民主党宮崎県総支部連合会201年度県連大会のご案内について
九医連等、諸行事が重なっているため事務局で対応することとなった。

平成 23年 7月 19日(火) 第8回常任理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 後援・共催名義等使用許可について
11/9(水)オルプライトホール)「第14回宮崎県ふれあい文化のつどい」の名称後援依頼について
名義後援を行うことが承認された。
2. 7/2(休)県議会)県議会医療対策特別委員会への出席について
稲倉会長と古賀常任理事が出席し、本県における地域医療の現状及び課題について説明することが承認された。また荒木常任理事と事務局が陪席することとなった。
3. 業務委託について
平成23年度臨床研修指導医養成事業の委託について
委託契約を締結することが承認された。

(報告事項)

- 1 . 週間報告について
- 2 . 7 /15(金) 宮観ホテル) 宮崎政経懇話会について
- 3 . 7 /13(日) 大阪) ・ 7 /14(東京) レジナビフェア(研修病院説明会) について
- 4 . 「消費税要望に係るアンケート調査について (依頼) 」 (日医会長より) の中間報告について
- 5 . 7 /19(火) 県医) 治験審査委員会について
- 6 . 7 /14(木) 日医) 日医ホームページ検討WG について
- 7 . 7 /15(金) 県医) 広報委員会について
- 8 . その他

審査支払機関における退院時処方解釈について

H 24.7 /28(土) ・ 7 /29(日) 第 25 回全国有床診療所連絡協議会総会宮崎大会について

医師連盟関係

(協議事項)

- 1 . 8 /8(月) ホテルプラザ宮崎別館) 24 年度国 ・ 県に対する要望ヒアリング及び懇談会について
稲倉委員長と大塚常任執行委員が出席することが承認された。

平成 23 年 7 月 26 日 (火) 第 9 回常任理事会

医師会関係

(議決事項)

- 1 . 8 /18(木) JA 本館) 集団的個別指導 (医科) の実施に係る立会いについて
役員 1 名の立会いが承認された。
- 2 . 本会外の役員等の推薦について
県がん対策推進協議会委員の推薦について
引き続き稲倉会長を推薦することが承認された。

認められた。

県精度管理専門委員の推薦について

引き続き富田副会長を推薦することが承認された。

- 3 . 未来みやざき子育て県民運動推進協議会 (仮称) への参加と 8 /28(日) 設立総会 ・ 推進大会への出席について
構成団体として参加することが承認された。

- 4 . 九医連関係行事について

本県が担当する平成 24 年度の九医連関係諸行事について、会場の確保状況等の確認が行われた。また平成 24 年 11 月 23 日 (金) ~ 25 日 (日) に開催される九州医師会総会 ・ 医学会並びに分科会 ・ 記念行事について、具体的検討を開始するため、準備委員会を設置することが提案され承認された。

- 5 . 8 /2(火) 県医) 県弁護士会と県医師会との協議会について

県弁護士会から「刑事施設内医療に関する人権救済申立案件についての協力 ・ 連携体制の構築」を中心に協議を行いたいとの提案があり承認された。また、当日の参加者及びスケジュールについて確認が行われた。

- 6 . 8 ・ 9 月の行事予定について

8 月の追加事項と 9 月の行事について確認が行われた。

(報告事項)

- 1 . 週間報告について
- 2 . 7 /20(火) 県総合保健センター) 県健康づくり協会理事会について
- 3 . 7 /2(木) 県庁) 県議会医療対策特別委員会について
- 4 . 7 /2(木) JA 本館) 新規保険医療機関への説明会について
- 5 . 7 /26(火) 九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について

- | | |
|-------------------------------------------------|----------------------------------|
| 6. 7 /21(県医)県感染症危機管理研修会について | 医師協同組合・エムエムエスシー関係 (議決事項) |
| 7. 7 /24(日医 /県医TV)日医総研シンポジウムについて | 1. 賛助会員の加入承認について 2名の加入が承認された。 |
| 8. 7 /23(県医)県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会・総会・研修会について | (報告事項) 1. 医協運営委員会について |
| 9. 7 /25(県医)広報委員会について | |

8月のベストセラー

- | | | |
|-------------------------------|-------------|-----------|
| 1 新・墮落論 我欲と天罰 | 石 原 慎 太 郎 | 新 潮 社 |
| 2 中国嫁日記 | 井 上 純 一 | 角 川 書 店 |
| 3 人事部は見ている。 | 楠 木 新 | 日本経済新聞出版社 |
| 4 憂鬱でなければ、仕事じゃない | 見 藤 城 田 徹 晋 | 講 談 社 |
| 5 榎木式 カーヴィーダンスで部分やせ! | 榎 木 裕 実 | 学研マーケティング |
| 6 官僚の責任 | 古 賀 茂 明 | PHP 研 究 所 |
| 7 榎木式 カーヴィーダンスで即やせる! | 榎 木 裕 実 | 学研マーケティング |
| 8 心を整える。 勝利をたくり寄せるための56の習慣 | 長 谷 部 誠 | 幻 冬 舎 |
| 9 日本と世界を揺り動かす物凄いこと | 増 田 悦 佐 | マガジンハウス |
| 10 人生がときめく片づけの魔法 | 近 藤 麻 里 恵 | サンマーク出版 |

宮脇書店本店調べ 提供 宮崎店(宮崎市青葉町) ☎(0985) 23-7077

県 医 の 動 き

(8 月)

| | | | |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 県訪問看護ステーション理事会(古賀常任理事) 広報委員会(会長他) | 17 | 全体課長会(事務局) 奥様医業経営塾卒業生向けフォローアップセミナー(医協事務局) 県内科医会誌編集委員会 |
| 2 | 第10回常任理事会(会長他) 県弁護士会との協議会(会長他) | 18 | 産業医研修会 集团的個別指導(医科 〳 済陽理事) |
| 4 | 県と産婦人科医会との妊婦健診に関する協議会 (濱田常任理事) | 19 | 県個人情報保護審査会(濱田常任理事) |
| 5 | 県外科医会夏期講演会(大塚常任理事他) | 20 | 中四九地区医師会看護学校協議会(愛媛) (長倉理事) 産業医研修会(矢野理事) 県医師会介護支援専門員連絡協議会総会・研修会(石川常任理事) 全国国保組合協会九州支部総会(秦理事長他) 学校医部会総会・医学会(会長他) |
| 6 | 全国有床診療所連絡協議会役員会(埼玉) (河野副会長) 全国有床診療所連絡協議会総会(埼玉) (河野副会長他) 九医連常任委員会(大分 〳 会長) 九州学校検診協議会専門委員会(大分) (佐藤常任理事) 九州学校検診協議会幹事会(大分 〳 会長他) 九州各県学校保健担当理事者会(大分 〳 会長他) | 21 | 中四九地区医師会看護学校協議会(愛媛) (長倉理事) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部代表世話人会(福岡 〳 金丸理事) |
| 7 | 全国有床診療所連絡協議会(埼玉 〳 河野副会長他) 九州学校検診協議会(大分 〳 会長他) 九医連学校医会評議員会・総会(大分 〳 会長他) 九州ブロック学校保健・学校医大会(大分) (会長他) | 22 | 県内科医会理事会 救急医療委員会(会長他) |
| 8 | 自民党県連国・県に対する要望ヒアリング (会長他) | 23 | 第12回常任理事会(会長他) |
| 9 | 地方公務員災害補償基金県支部審査会 (河野副会長) 治験審査委員会(富田副会長他) 治験理事会(富田副会長他) 第1回常任理事会(会長他) | 24 | 広報委員会(荒木常任理事) |
| 10 | 奥様医業経営塾(医協事務局) 支払基金幹事会(会長) 県産婦人科医会医療対策委員会(濱田常任理事) | 25 | 産業医研修会 |
| 11 | 産業医研修会 精度管理調査実行委員会(事務局) 県産婦人科医会全理事会(濱田常任理事) | 26 | 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (河野副会長) 県アイバンク協会理事会(会長他) |
| 12 | 県内科医会医療保険委員会 | 27 | 県有床診療所協議会役員会(会長他) 県有床診療所協議会総会(会長他) 九州地区医師国保組合連合会全体協議会(熊本) (秦理事長他) |
| 13 | 初期医師臨床研修 修了後専門研修説明会 in みやざき(会長他) | 30 | 医協運営委員会(会長他) 第7回全理事会(会長他) 役職員懇談会(会長他) |
| 16 | 全国有床診総会宮崎大会懇親会試食会(会長他) | 31 | 奥様医業経営塾(医協事務局) 労災診療指導委員会(河野副会長他) 県立病院事業評価委員会(会長) 県准看護師試験委員会(石川常任理事他) 産業医研修会 |

職員紹介(その4)

地域医療課

(地域医療全般)

昭和 59 年の採用で 2 年目の勤務となり、2 番目の古株となってしまいました。現在の地域医療課では、幅広い業務の中、課員のがんばりでどうにか業務全般が機能しているのではないかと感じております。突発的な業務としては、新型インフルエンザの対応・JM A T 派遣等を担当しました。今後ともご指導の程よろしくお願いたします。

課 長

おがわ みちたか
小川 道隆

(卒後臨床研修、情報システム、救急医療、女性医師、テレビ会議等)
平成 20 年 3 月より県医師会でお仕事をさせていただき、現在 3 年目です。写真でもおわかりのように標準体重をかなりオーバーしています。暫く足が遠のいている「パウンドテニス」を再開しダイエットに励んだり、倉庫に眠ったままの釣竿を出して地元の海で大物を狙いたいとも思っています。今後ともよろしくお願いたします。

主 事

とみたか たかゆき
富高 貴之

(公衆衛生・疾病対策・介護保険)

地域医療課にきて 3 年目になりました。その前にも 8 年間いたので通算 1 年目です。担当業務は感染症、予防接種、がん、認知症、うつ病、糖尿病、肝炎などの疾病対策から、介護保険、在宅医療、特定健診、医療廃棄物まで幅が広くなかなか知識が追いつきません。一つひとつ覚えていきたいと思しますので、よろしくお願いたします。

課長補佐

ひさなが なつき
久永 夏樹

(入力作業等)

地域医療課でお世話になって 3 年目になります。私の主な仕事は、研修会の申し込みやアンケート等の入力業務と電話対応をさせていただいております。まだまだ未熟でいまだに緊張しています。ご迷惑をおかけすることがないよう一生懸命努めて参りますので、よろしくお願いたします。

臨時職員

おおむら えり
大村 恵梨

(学校保健、産業保健、プライマリ・ケア、アイバンク等)

平成 19 年度採用と同時に地域医療課に配属となり、今年で 5 年目となります。前回の職員紹介を読み返し、たった 5 年ですが、ただただ必死だった新人時代を懐かしく思います。地域産業保健事業等、流動的な業務も増え、冷静で柔軟な対応力が必要だと感じています。一生懸命取り組んでいきますので、ご指導の程お願いたします。

主 事

たかやま
高山 ゆう

カット

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

平成 23年 8月 1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク(求人・求職等の情報提供)を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申込み、お問合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しております。ご覧ください。

1 . 求職者登録数 5人

1) 男性医師求職登録数 5人 (人)

| 希望診療科目 | 求職数 | 常勤・非常勤別 |
|---------|-----|-------------------|
| 内 科 | 4 | 常勤(2), 非常勤(2) |
| 整 形 外 科 | 1 | 常勤(1) |

2) 女性医師求職登録数 0人

2 . 斡旋成立件数 37人

1) 男性医師 26人 2) 女性医師 11人

3 . 求人登録 83件 300人 (人)

| 募集診療科目 | 求人数 | 常勤・非常勤別 |
|------------|-----|-------------------|
| 内 科 | 90 | 常勤(65), 非常勤(25) |
| 外 科 | 26 | 常勤(22), 非常勤(4) |
| 整 形 外 科 | 23 | 常勤(19), 非常勤(4) |
| 精 神 科 | 20 | 常勤(16), 非常勤(4) |
| 脳 神 経 外 科 | 14 | 常勤(10), 非常勤(4) |
| 循 環 器 科 | 14 | 常勤(14) |
| 消 化 器 内 科 | 12 | 常勤(12) |
| 麻 酔 科 | 11 | 常勤(7), 非常勤(4) |
| 眼 科 | 8 | 常勤(7), 非常勤(1) |
| 放 射 線 科 | 8 | 常勤(7), 非常勤(1) |
| 小 児 科 | 6 | 常勤(5), 非常勤(1) |
| 呼 吸 器 科 | 5 | 常勤(5) |
| リハビリテーション科 | 4 | 常勤(2), 非常勤(2) |
| 血 液 内 科 | 3 | 常勤(3) |
| 神 経 内 科 | 4 | 常勤(4) |
| 救 命 救 急 科 | 3 | 常勤(3) |
| 健 診 | 3 | 常勤(2), 非常勤(1) |
| 産 婦 人 科 | 2 | 常勤(2) |
| 泌 尿 器 科 | 2 | 常勤(2) |
| 検 診 | 2 | 非常勤(2) |
| 皮 膚 科 | 2 | 常勤(2) |
| 人 工 透 析 | 2 | 常勤(2) |
| 耳 鼻 咽 喉 科 | 1 | 常勤(1) |
| そ の 他 | 35 | 常勤(33), 非常勤(2) |

求 人 登 録 者 (公 開)

求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

| 登録番号 | 施設名 | 所在地 | 募集診療科 | 求人数 | 勤務形態 |
|--------|-----------------------|-----|----------------------------|-----|--------|
| 150005 | 医) っか会ピア・メンタル さき病院 | 宮崎市 | 精 | 1 | 非常勤 |
| 160011 | 赤十字血液センター | 宮崎市 | 検診 | 2 | 非常勤 |
| 160013 | 医) 三晴会 金丸脳神経外科病院 | 宮崎市 | 脳, 整, 放, 麻, 内 | 8 | 常勤・非常勤 |
| 160017 | 医) プレストピア プレストピアなんば病院 | 宮崎市 | 乳腺, 内 | 3 | 常勤 |
| 160020 | 財) 弘潤会 野崎病院 | 宮崎市 | 精, 内 | 2 | 常勤 |
| 160031 | 医) 同心会 古賀総合病院 | 宮崎市 | 呼, 神内, 眼, 耳, 総診, 呼外, 循, 臨病 | 9 | 常勤 |
| 160033 | 医) 如月会 若草病院 | 宮崎市 | 内, 精 | 3 | 非常勤 |
| 170040 | 医) いなほ会 日高医院 | 宮崎市 | 内 | 1 | 非常勤 |
| 170046 | 医) 社団善仁会 市民の森病院 | 宮崎市 | 内, 消内, 内, 泌糖内, 呼, 放, リウマチ | 10 | 常勤・非常勤 |
| 170048 | 医) 慶明会 けいめい記念病院 | 国富町 | 内, 眼 | 2 | 常勤 |
| 170052 | 医) 春光会 | 宮崎市 | 外, 内 | 3 | 常勤 |
| 180061 | 医) あいクリニック | 宮崎市 | 精 | 1 | 非常勤 |
| 180082 | 国立病院機構宮崎東病院 | 宮崎市 | 内, 神内, 整 | 5 | 常勤 |
| 190087 | 宮崎市医師会病院 | 宮崎市 | 消内 | 3 | 常勤 |
| 190089 | 医) 社団孝尋会 上田脳神経外科 | 宮崎市 | 脳, 内, 麻 | 4 | 常勤・非常勤 |
| 190094 | 医) 耕和会 迫田病院 | 宮崎市 | 整, 内 | 3 | 常勤 |
| 190096 | 医) 晴緑会 宮崎医療センター病院 | 宮崎市 | 消化, 外, 総内, 麻, 放, 精, 整, 循 | 13 | 常勤・非常勤 |
| 200104 | 医) 社団善仁会 宮崎善仁会病院 | 宮崎市 | 内, 外, 救急, 化療, リハ | 6 | 常勤 |
| 200105 | 医) 誠友会 南部病院 | 宮崎市 | 内, 外, 放 | 3 | 常勤 |
| 210110 | 医) 幸秀会 大江整形外科病院 | 宮崎市 | 整 | 1 | 常勤 |
| 210118 | 慈英病院 | 宮崎市 | 内, リハ | 5 | 常勤・非常勤 |
| 220121 | 医) 社団 星井眼科医院 | 宮崎市 | 眼 | 1 | 常勤 |
| 220123 | 医) 仁和会 介護老人保健施設 むつみ苑 | 宮崎市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 220125 | 医) 仁和会 竹内病院 | 宮崎市 | 外, 内 | 3 | 常勤 |
| 220126 | 八代医院 | 宮崎市 | 内 | 1 | 非常勤 |
| 230128 | 医) 真愛会 高宮病院 | 宮崎市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 230132 | 医) 康友会 青島クリニック | 宮崎市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 230134 | 医) 慈光会 宮崎若久病院 | 宮崎市 | 精 | 1 | 常勤 |
| 160008 | 医) 正立会 黒松病院 | 都城市 | 内, 泌 | 2 | 常勤 |
| 160010 | 特医) 敬和会 戸嶋病院 | 都城市 | 内, 老内 | 2 | 常勤 |
| 160018 | 医) 宏仁会 メディカルシティ東部病院 | 都城市 | 内, 救急, 整, 脳, 外, 総合 | 8 | 常勤 |
| 170042 | 医) 豊栄会 豊栄クリニック | 都城市 | 内, 老内, 精 | 3 | 常勤 |
| 170057 | 医) 清陵会 隅病院 | 都城市 | 内, 外, 整 | 3 | 常勤 |
| 180064 | 国立病院機構都城病院 | 都城市 | 消内, 血内, 循呼, 内, 脳, 産婦, 小児 | 9 | 常勤 |
| 180069 | 社) 八日会 大悟病院 | 三股町 | 精, 内 | 2 | 常勤 |

| 登録番号 | 施設名 | 所在地 | 募集診療科 | 求人数 | 勤務形態 |
|--------|--------------------|-------|-------------------------|-----|--------|
| 180081 | 医)恵心会 永田病院 | 都 城 市 | 精 | 1 | 常勤 |
| 190092 | 都城市郡医師会病院 | 都 城 市 | 内,呼 | 4 | 常勤 |
| 190093 | 社)八日会 藤元早鈴病院検診センター | 都 城 市 | 内 | 2 | 常勤・非常勤 |
| 210108 | 特医)敬和会 みまた病院 | 三 股 町 | 内,消内,循皮,整婦小, 呼,放 | 10 | 常勤 |
| 210113 | 医)邦楽会 河村医院 | 都 城 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 210114 | 社)八日会 藤元病院 | 都 城 市 | 精 | 2 | 常勤 |
| 230127 | 医)倫生会 三州病院 | 都 城 市 | 外,内,麻 | 9 | 常勤・非常勤 |
| 230133 | 介護老人保健施設すこやか苑 | 都 城 市 | 不問 | 1 | 常勤 |
| 160021 | 医)建悠会 吉田病院 | 延 岡 市 | 精 | 2 | 常勤 |
| 160034 | 特医)健寿会 黒木病院 | 延 岡 市 | 外,消内,緩ケア | 4 | 常勤 |
| 160036 | 医)久康会 平田東九州病院 | 延 岡 市 | 内,外,麻,精,神内,脳神経 老施,心内 | 5 | 常勤・非常勤 |
| 190086 | 早田病院 | 延 岡 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 200100 | 医)育生会 井上病院 | 延 岡 市 | 産婦,内 | 2 | 常勤 |
| 200102 | 延岡市医師会病院 | 延 岡 市 | 消内 | 3 | 常勤 |
| 210109 | 延岡市夜間急病センター | 延 岡 市 | 内,小,外,整 | 8 | 常勤・非常勤 |
| 210112 | 医)嘉祥会 岡村病院 | 延 岡 市 | 内 | 3 | 常勤・非常勤 |
| 160039 | 医)誠和会 和田病院 | 日 向 市 | 外,内,整,透 | 7 | 常勤 |
| 230130 | 医)フポール向洋 | 日 向 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 230131 | 医)向洋会 協和病院 | 日 向 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 210111 | 宮崎県済生会 日向病院 | 門 川 町 | 内,麻 | 4 | 常勤 |
| 160006 | 都農町国保病院 | 都 農 町 | 内,放,外,小 | 4 | 常勤 |
| 160023 | 医)宏仁会 海老原総合病院 | 高 鍋 町 | 整,内,心内,眼,健診,循脳 | 16 | 常勤・非常勤 |
| 170058 | 国立病院機構宮崎病院 | 川 南 町 | 呼,循,消内,外 | 8 | 常勤 |
| 180077 | 医)聖山会 川南病院 | 川 南 町 | 眼,麻,脳 | 10 | 常勤・非常勤 |
| 160024 | 医)隆徳会 鶴田病院 | 西 都 市 | 内,外,整 | 6 | 常勤・非常勤 |
| 150002 | 医)慶明会 おび中央病院 | 日 南 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 150003 | 医)同仁会 谷口病院 | 日 南 市 | 精 | 2 | 常勤 |
| 160022 | 医)愛鍼会 山元病院 | 日 南 市 | 内,消内,神内 | 3 | 常勤 |
| 160037 | 医)十善会 県南病院 | 串 間 市 | 精,内 | 2 | 常勤・非常勤 |
| 170047 | 日南市立中部病院 | 日 南 市 | 内,神内,整,外 | 4 | 常勤 |
| 180071 | 串間市民病院 | 串 間 市 | 腎内 | 1 | 常勤 |
| 220124 | 医)月陽会 きよひで内科クリニック | 日 南 市 | 内 | 4 | 常勤・非常勤 |
| 230129 | 医)秀英会 英医院 | 串 間 市 | 内 | 1 | 常勤 |
| 160019 | 医)相愛会 桑原記念病院 | 小 林 市 | 内 | 2 | 常勤・非常勤 |
| 170043 | 医)和芳会 小林中央眼科 | 小 林 市 | 眼 | 1 | 常勤 |
| 180067 | 小林市立病院 | 小 林 市 | 内,循呼,血内,健診,放,小 | 11 | 常勤 |
| 180076 | 医)友愛会 園田病院 | 小 林 市 | 外,内,整 | 4 | 常勤 |
| 190090 | 特医)浩然会 内村病院 | 小 林 市 | 精 | 2 | 常勤 |
| 190091 | 医)友愛会 野尻中央病院 | 小 林 市 | 整,内 | 4 | 常勤・非常勤 |
| 170049 | 五ヶ瀬町国保病院 | 五ヶ瀬町 | 整 | 1 | 常勤 |
| 180070 | 高千穂町国保病院 | 高千穂町 | 内,神内,循内,脳外 | 3 | 常勤・非常勤 |
| 190088 | 日之影町国保病院 | 日之影町 | 内,整 | 2 | 非常勤 |

病医院施設の譲渡・賃貸

譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成 23年 8月 11日現在

| | |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 . 譲渡物件 | <p>宮崎市大字瓜生野 1645-3(矢野整形外科跡)</p> <p>土地 : 562.6坪 : 1,859.89㎡</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造り 3 階建(面積 1,047.89㎡ : 316.98坪)</p> |
| 2 . 賃貸物件 | <p>日南市園田 2 -2 -5(診療所跡)</p> <p>建物 : 鉄骨コンクリート造 2 階建</p> <p>1 階 147.17㎡ , 2 階 54.68㎡</p> <p>日南市油津で町の中心部です。</p> |
| | <p>宮崎市首師町 209-3(診療所跡)</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造 2 階建</p> <p>1 階 183.35㎡ , 2 階 166.69㎡</p> <p>駐車場 : 10台分</p> |

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10 番地(宮崎県医師協同組合)

0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179 E-mail: isikyoubank@miyazakimed.or.jp

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 23年 8月 30日現在

| 9 | | 月 | | |
|----|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1 | 木 | 13 00 社会保険医療担当者（医科）の個別指導 14 00 産業医研修会 | 16 金 13 30 社会保険医療担当者の特定共同指導 19 15 広報委員会 | |
| 2 | 金 | 14 30 (日医)日医地域医療対策委員会 | 17 土 16 30 九医連常任委員会 16 30 九医連各種協議会 | ↑↑ |
| 3 | 土 | 15 00 県医医学会 | 18 日 | 社国 |
| 4 | 日 | | 19 月 (敬老の日) | 保保 |
| 5 | 月 | 19 00 医学会誌編集委員会 | 20 火 18 20 医協打合会 19 00 第 14回常任理事会 | 審審 |
| 6 | 火 | 18 00 治験審査委員会 19 00 第 13回常任理事会 | 21 水 9 10 全体課長会（事務局） 10 30 奥様医業経営塾（医協事務局） | 查查 |
| 7 | 水 | 10 30 奥様医業経営塾（医協事務局） 16 00 支払基金幹事会 19 00 顧問弁護士との懇談会 | 22 木 | ↓↓ |
| 8 | 木 | 15 00 (日医)日医医療情報システム協議会 運営委員会 19 30 県産婦人科医会常任理事会 | 23 金 (秋分の日) 13 00 (日医)A 学術シンポジウム 15 40 全医秘協常任委員会 16 30 全医秘協定例総会・運営委員会 | |
| 9 | 金 | | 24 土 | |
| 10 | 土 | 14 30 産業医研修会 15 00 日医生涯教育セミナー「地域医療と 予防接種～ワクチンがもたらす恩恵～」 15 00 九州医師協同組合連合会会計監査会 16 30 九州医師協同組合連合会理事会 | 25 日 | |
| 11 | 日 | | 26 月 19 00 広報委員会 19 00 介護保険委員会 | |
| 12 | 月 | | 27 火 18 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎 部会 18 15 医協運営委員会 19 00 第 15回常任理事会 | |
| 13 | 火 | 18 30 第 8 回全理事会 19 00 九医学準備委員会 | 28 水 15 00 労災診療指導委員会 18 30 産業医研修会 19 00 新生児聴覚検査研修会 | |
| 14 | 水 | 14 00 日医乳幼児保健検討委員会 19 00 三師会懇談会 19 30 日本産婦人科医会九州ブロック協議 会実行委員会 | 29 木 19 00 自賠委員会 19 30 損害保険医療協議会 | |
| 15 | 木 | 9 45 社会保険医療担当者の特定共同指導 19 00 産業医研修会 19 00 県糖尿病対策推進会議幹事会 | 30 金 15 00 (日医)日医医療秘書認定試験委員会 | |

都合により、変更になることがあります。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 23 年 8 月 30 日現在

| 10 | | 月 | | | |
|----|---|----------------------------|------|---------------------------------------------|-------------|
| 1 | 土 | 県産婦人科医会秋期定時総会・市民公開講座 | 16 日 | 九州医師協同組合連合会 | |
| | | 15 00 県警察医会総会 | 17 月 | | |
| | | 18 00 九州首市医師会連絡協議会懇親会 | 18 火 | 18 20 医協打合会 19 00 第 18 回常任理事会 | |
| 2 | 日 | 15 00 県立宮崎病院開設 90 周年記念式典 | | | |
| 3 | 月 | | 19 水 | 9 10 全体課長会（事務局） 10 30 奥様医業経営塾（医協事務局） | |
| 4 | 火 | 18 00 治験審査委員会 | 20 木 | | |
| | | 19 00 第 16 回常任理事会 | | | |
| 5 | 水 | 10 30 奥様医業経営塾（医協事務局） | 21 金 | 14 00 産業医研修会 | |
| | | 14 00 産業医研修会 | | 17 00 全国医療法人経営セミナー前夜祭 | |
| 6 | 木 | 10 30（日医）産業保健活動推進全国会議 | 22 土 | 9 00 全国医療法人経営セミナー | 国 保 審 |
| | | 19 00 医療安全対策セミナー | | 15 00 日本産婦人科医会九州ブロック協議会 | |
| | | 19 00 全国医療法人経営セミナー実行委員会 | | 16 00 県整形外科医会研修会 | |
| 7 | 金 | 12 15 全国医師国保組合連合会全体協議会 | 23 日 | 9 00 日本産婦人科医会九州ブロック協議会 | 社 保 審 |
| | | 14 00 産業医研修会 | | 9 30（日医）日医臨時代議員会 | |
| | | 19 00 県内科医会学術委員会 | | | |
| 8 | 土 | 14 30 産業医研修会 | 24 月 | 19 00 広報委員会 | |
| 9 | 日 | 12 00 全国医師協同組合連合会広報部会 | 25 火 | 18 15 医協運営委員会 19 00 第 9 回全理事会 | 査 |
| 10 | 月 | （体育の日） | 26 水 | 15 00 労災診療指導委員会 | |
| | | 10 00 県アイバンク協会設立 30 周年記念大会 | | 18 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 | |
| 11 | 火 | 19 00 第 17 回常任理事会 | 27 木 | 18 30 産業医研修会 | |
| 12 | 水 | 16 00 支払基金幹事会 | 28 金 | 15 00（日医）日医医療秘書認定試験委員会 | |
| | | 18 30 産業医研修会 | | 19 00 高次脳機能障がい講演会 | |
| 13 | 木 | 10 00（日医）日医社会保険指導者講習会 | | | |
| 14 | 金 | 10 00（日医）日医社会保険指導者講習会 | 29 土 | 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会 | |
| | | 19 15 広報委員会 | | 10 00 全国学校保健・学校医大会 10 00 全国医師会勤務医部会連絡協議会 | |
| 15 | 土 | 15 00 生活習慣病検診従事者研修会 | 30 日 | | |
| | | 15 30 園医部会総会・研修会 | | | |
| | | 16 30 九州医師協同組合連合会通常総会 | | | |
| | | | 31 月 | | |

都合により、変更になることがあります。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

注：数字は日本医師会生涯教育制度認定単位・カリキュラムコード（CC）。当日，参加証を交付。
 がん検診；各種がん検診登録・指定・更新による研修会。波線；専門研修会以外の産業医研修会。
 アンダーラインの部分は，変更になったところです。

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会2単 位) (2単位) (CC 5,69,70) | 9月1日(木) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進 センター | (4)メンタルヘルス対策 メンタルヘルス - 迷う人間関係 - 都城新生病院 前原 正法 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 延岡医学会学術講 演会 (1単位) (CC 23,75) | 9月2日(金) 19 00~ 20 15 ホテルメリージュ 延岡 | メタボ時代のコレステロール治療戦略 - コレステロール吸収制御の重要性 - 大阪大学臨床遺伝子治療学教授 森下 竜一 | 共催 延岡医学会 バイエル薬品(株) ☎ 092-411-2287 MSD (株) 後援 延岡内科医会 |
| 都城市北諸県郡医 師会・都城地区産 婦人科医会合同学 術講演会 (1.5単位) (CC 9,13,76) | 9月2日(金) 19 00~ 20 30 ホテル中山荘 | 妊娠と糖尿病に関する新たな展開 宮崎大学医学部産婦人科学教授 鮫島 浩 | 共催 都城市北諸県郡医師会 ☎ 0986-22-0711 都城地区産婦人科医会 日本新薬(株) |
| 第19回都城緩和ケ ア研究会 (3単位) (CC 80,81) | 9月3日(土) 13 00~ 16 30 都城市北諸県郡医師 会館 500円 | テーマ：いま，全人的ケアを考える 1年間の院内緩和ケアチームの活動につ いて 小林市立病院緩和ケアチーム 他 | 主催 都城緩和ケア研究会 共催 塩野義製薬(株) (連絡先) 三州病院 ☎ 0986-22-0230 |
| 平成23年度宮崎県 医師会医学会 (2単位) (CC 1,3,11,13) | 9月3日(土) 15 00~ 17 00 県医師会館 | 東電福島第一原発事故の概要と教訓 東京工業大学教授 二ノ方 壽 低線量放射線の発がんリスク 彩都友絃会病院長 中村 仁信 | 主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 第 14回宮崎神経眼科セミナー (2.5単位) (cc 1 ,2 ,13,36) | 9月 3日(土) 18 30~ 21 00 宮日会館 2,000円 | 視神経炎 - update - 愛知淑徳大学視覚科学教授 柏井 聡 | 共催 宮崎神経眼科ネットワーク 参天製薬(株) (連絡先) 尾崎眼科 ☎ 0982-52-5600 |
| 第 5 回九州心臓リハビリテーション研究会(2日間) (8 単位) (cc 1 ,2 ,3 , 8 ,9 ,11,13,74, 76,82) | 9月 3日(土) 11 00~ 17 40 JA ㊦ ZM ホール | 心臓手術患者の高齢化と心臓リハビリテーションの役割 宮崎大学医学部循環呼吸・ 総合外科学准教授 中村 都英 腎臓病患者への運動処方 加茂クリニック院長 松嶋 哲哉 他 | 主催 九州心臓リハビリテーション研究会 共催 宮崎市郡医師会病院循環器内科 ☎ 0985-24-9119 |
| | 9月 4日(日) 9 00~ 12 00 JA ㊦ ZM ホール | 開業医が行う心臓リハビリテーション 戸田内科院長 戸田 源二 他 | |
| 第 2回日本臨床細胞学会九州連合会 (2日間) (10単位) (cc 2 ,8 ,9 , 11,84) | 9月 3日(土) 12 10~ 18 00 宮崎市民プラザ オルブライトホール | 最近の婦人科病理の話題 細胞診と分子 遺伝学的知見を加えて 山口大学分子病理学准教授 河内 茂人 免疫細胞化学 加熱処理の重要性と細胞 回転解析の臨床病理学的意義 神戸大学病態解析学領域教授 鴨志田 伸吾 他 | 主催 日本臨床細胞学会九州連合会 (連絡先) 県立宮崎病院 ☎ 0985-24-4181 |
| | 9月 4日(日) 9 20~ 14 35 宮崎市民プラザ オルブライトホール | 肺腺癌の病理と中皮腫細胞診 福岡大学病理部教授 鍋島 一樹 他 スライドカンファレンス | |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|-----------------------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 第6回江南医療連携の会・症例検討会 (1.5単位) (CC 53,57,84) | 9月8日(木) 19 00~ 20 30 社会保険宮崎江南病院 | 四肢多発外傷に腸間膜損傷を合併した1例 宮崎江南病院整形外科部長 益山 松三 2010年度胆・膵の手術症例について 同病院外科主任部長 秦 洋一 W egener肉芽腫症に伴う鞍鼻の治療経験 同病院形成外科医長 川浪 和子 | 主催 江南医療連携の会 (連絡先) 社会保険宮崎江南病院 ☎ 0985-51-7575 |
| 宮崎糖尿病予防勉強会 (1単位) (CC 14,76) | 9月8日(木) 19 30~ 20 30 宮崎観光ホテル | 糖尿病のディジーズ マネジメント - よりよい患者・医療者関係の構築を目指して - 福岡大学筑紫病院内分泌・ 糖尿病内科教授 小林 邦久 | 共催 宮崎県内科医会 興和創薬(株) ☎ 0985-24-8175 |
| 第22回宮崎県肺癌研究会 がん検診(肺) (2単位) (CC 9,45) | 9月9日(金) 18 30~ 20 30 宮崎観光ホテル 500円 | 肺がんCT検診の現状と課題 長崎大学病院がん診療センター長 芦澤 和人 | 共催 宮崎県肺癌研究会 大鵬薬品工業(株) ☎ 0985-27-4527 後援 宮崎県医師会 |
| 延岡医学会学術講演会 (1単位) (CC 24,43) | 9月9日(金) 19 00~ 20 30 ホテルメリージュ 延岡 | 間質マトリックスの改変からみた心不全の発症機序と治療 宮崎大学医学部内科学講座 循環体液制御学助教 鶴田 敏博 | 共催 延岡医学会 田辺三菱製薬(株) ☎ 0988-32-9205 後援 延岡内科医会 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業 医研修会(基礎研修 の前期研修会4単 位) (4単位) (CC 1,11,12,82) | 9月10日(土) 14:30~18:30 県医師会館 | (2)健康管理 健康管理について 宮崎大学医学部公衆衛生学教授 黒田 嘉紀 (5)作業環境管理 作業環境管理について 旭化成健康保険組合診療所 健診センター 國本 政瑞沖 | 主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 日医生涯教育協力 講座セミナー「地域 医療と予防接種」 (3単位) (CC 3,5,7, 11,12,13) | 9月10日(土) 15:00~18:00 県医師会館(TV会 議:都城・延岡・日 向・児湯・西都・南 那珂・西諸) | 予防接種の必要性和恩恵 日本赤十字社医療センター 小児科顧問 園部 友良 パネルディスカッション:予防接種の現 状と課題 命を守る-予防接種体制の充実を- UMK テレビ宮崎報道部キャスター 榎木田 朱美 接種スケジュールと同時接種 三宅小児科医院院長 三宅 和昭 一診療所での予防接種の現状と問題点 こどもクリニックたしる院長 田代 慎二郎 病院小児科から見える問題点 県立宮崎病院小児科医長 弓削 昭彦 接種率の向上を目指して 宮崎市保健所保健師 米澤 真理子 | 共催 日本医師会 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 ファイザー(株) |
| 第33回宮崎県耳鼻 咽喉科懇話会 (2単位) (CC 8,38) | 9月10日(土) 17:00~19:15 MRT-micc 500円 | 医工連携による超精密側頭骨外科の開発 九州大学耳鼻咽喉科学教授 小宗 静男 | 共催 宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 杏林製薬(株) ☎ 0985-27-3301 後援 日耳鼻宮崎県地方部会 宮崎県耳鼻咽喉科医会 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|-------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第23回宮崎県糖尿病教育セミナー (5単位) (cc 1,2,5,6,9,13,14,73,76,82) | 9月11日(日) 9 55~ 16 15 新富町文化会館 3,000円 | “state of the art”糖尿病治療 宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸 内分泌代謝学助教 上野 浩晶 東日本大震災日本医師会災害医療チーム に参加して 古賀総合病院医療安全管理室長 和泉 貴子 パネルディスカッション テーマ CDEの役割とこれから | 共催 宮崎県糖尿病懇話会 ノボ・ノルディスクファーマ(株) ☎ 0985-20-1891 後援 宮崎県医師会 宮崎県歯科医師会 宮崎県薬剤師会 他 |
| 循環器学術講演会 (2単位) (cc 2,8,9,15) | 9月13日(火) 19 00~ 21 00 宮崎観光ホテル | 心房細動における抗凝固療法Update - ダビガトランによる新しい治療戦略 - 国立病院機構九州医療センター 脳血管センター脳血管内科科長 矢坂 正弘 | 共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 日本ベーリンガーインゲルハイム(株) |
| 第31回南那珂糖尿病連携ネットワーク会議 (1単位) (cc 10,76) | 9月14日(水) 18 30~ 19 30 日南市立中部病院 | 肥満2型糖尿病に対する治療戦略 潤和会記念病院糖尿病・ 代謝内科部長 水田 雅也 | 共催 県立日南病院医療 管理部医療連携科 ☎ 0987-21-1637 日南市立中部病院地 域医療科 ノボ・ノルディスク ファーマ(株) |
| 宮崎市郡内科医会 学術講演会 (1単位) (cc 5,29) | 9月14日(水) 19 10~ 20 10 宮崎観光ホテル | 認知症をもつ人とその家族への支援 細見クリニック院長 細見 潤 | 共催 宮崎市郡内科医会 ☎ 0985-53-3434 小野薬品工業(株) |
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会2単 位) (2単位) (cc 11,69,70) | 9月15日(木) 19 00~ 21 00 県医師会館(TV会 議:都城・延岡・日 向・児湯・西都・南 那珂・西諸・西臼杵) | (4)メンタルヘルス対策 職場における精神医学的問題 宮崎大学医学部名誉教授 鶴 紀子 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|--------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 1 回宮崎 CVEM 研究会 (2 単位) (CC 13,73,74,82) | 9 月 16 日 (金) 19 00~ 21 00 ホテル JAL シティ 宮崎 1,000 円 | マクロファージの活性化と病態への関与 熊本大学細胞病理学教授 竹屋 元裕 エビデンスに基づく冠動脈硬化症の治療 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科教授 西村 重敬 | 共催 宮崎 CVEM 研究会 第一三共 (株) ☎ 0985-23-5710 |
| 南那珂医師会生涯 教育医学会 (1 単位) (CC 18,73) | 9 月 20 日 (火) 18 45~ 20 00 南那珂医師会館 | CKD と貧血 昭和大学医学部腎臓内科学教授 秋澤 忠男 | 共催 南那珂医師会 ☎ 0987-23-3411 協和発酵キリン (株) |
| 第 16 回宮崎県泌尿 器科医会 (1.5 単位) (CC 9 ,10,84) | 9 月 22 日 (木) 18 50~ 20 30 宮崎観光ホテル | 転移性腎癌の治療 - 集学的治療の重要性 - 東京女子医科大学泌尿器科講師 近藤 恒徳 UTI, STI の新展開 産業医科大学泌尿器科学教授 松本 哲朗 | 主催 宮崎県泌尿器科医会 共催 ファイザー (株) (連絡先) 宮崎大学医学部泌尿器科 ☎ 0985-85-2968 |
| 宮崎県医師会産業 医研修会 (生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (CC 11,74,75,82) | 9 月 28 日 (水) 18 30~ 20 30 県医師会館 | (3) 健康管理 動脈硬化の管理と治療 宮永内科クリニック院長 宮永 省三 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 第 1 回宮崎県肝疾 患治療カンファレ ンス (MLC) (1.5 単位) (CC 11,12,73) | 9 月 29 日 (木) 19 00~ 20 30 ホテル JAL シティ 宮崎 | C 型慢性肝炎治療は最終局面へ - 全症例の治療を目指して - 虎の門病院分院長 熊田 博光 | 共催 宮崎県肝疾患治療カ ンファレンス (MLC) MSD (株) ☎ 080-2406-9726 後援 宮崎県医師会 宮崎市郡医師会 宮崎県薬剤師会 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎小児感染症研究会 (1.5単位) (cc 2,15) | 9月29日(木) 19 15~ 21 00 宮崎観光ホテル | 小児呼吸器感染症の新たな治療戦略 - 耐性菌の現状と体内動態を考慮した抗 菌薬の選択 - 久留米大学医学部小児科学講師 津村 直幹 | 共催 宮崎小児感染症研究会 宮崎県小児科医会 宮崎県耳鼻咽喉科医会 宮崎県臨床衛生検査技師会 Meiji Seika ファルマ㈱ ☎ 0985-25-6215 |
| 宮崎県警察医会総 会・特別講演会 (2単位) (cc 1,2,3,4) | 10月1日(土) 15 15~ 17 15 宮崎北警察署 | 東日本大震災検死報告 宮崎県警捜査第一課検死官 石黒 次男 宮崎大学医学部法医学教授 湯川 修弘 宮崎県警察歯科医会理事 丸山 寿夫 大規模災害時の検死について - 東日本大震災の経験から - 九州大学医学部法医学教授 池田 典昭 | 主催 宮崎県警察医会 ☎ 0985-22-5118 |
| 宮崎 Airway Fo- rum 2011 (2単位) (cc 38,39,46,79) | 10月1日(土) 16 00~ 18 15 ワールドコンベン ションセンターサ ミット | 上気道アレルギーと気管支喘息 - 臨床の盲点も含めて - 国立病院機構相模原病院 臨床研究センター病態総合研究部長 谷口 正実 | 共催 日耳鼻宮崎県地方部会 小野薬品工業㈱ ☎ 0985-50-0173 後援 宮崎県医師会 宮崎県内科医会 |
| 第10回宮崎心エコ ー研究会 (1.5単位) (cc 1,8,11) | 10月4日(火) 19 00~ 20 30 宮崎観光ホテル 500円 | 心エコー法はもっと活用できる 国立病院機構鹿児島医療センター 統括診療部長 皆越 眞一 | 共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 第一三共㈱ |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|---------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>実地研修会</u> 2単 位) (2単位) (CC 1,12) | 10月5日(水) 14:00~16:00 サムコテクシブ(株) | (7)職場巡視と討論 職場巡視の進め方と産業保健活動 サムコテクシブ(株)産業医 谷山 ゆかり | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>専門研修会</u> 2単 位) (2単位) (CC 11,12,76,82) | 10月7日(金) 14:00~16:00 宮崎産業保健推進 センター | (3)健康管理 糖尿病の予防と治療 都城市郡医師会病院副院長 中津留 邦展 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 宮崎県医師会産業 医研修会(基礎研 修・生涯研修の <u>実 地研修会</u> 2単位) (2単位) (CC 1,11,12) | 10月8日(土) 14:30~16:30 県医師会館 (定員50名) | (2)じん肺の胸部エックス線検査 塵肺に関する実地研修 産業医科大学呼吸病態学教授 森本 泰夫 | 主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>専門研修会</u> 2単 位) (2単位) (CC 11,12,69) | 10月12日(水) 18:30~20:30 都城市北諸県郡医師 会館 | (4)メンタルヘルス対策 メンタルヘルス - その気持ち変えませ んか - 都城新生病院 前原 正法 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 第66回宮崎市郡医 師会心臓病研究会 (1.5単位) (CC 1,9,13) | 10月12日(水) 19:00~20:30 宮崎観光ホテル | PCI患者における抗血小板療法の重要性 千葉大学循環病態医科学教授 小林 欣夫 | 共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 サノフィ・アベン ティス(株) |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 第45回宮崎県スポーツ学会 (3単位) (CC 11,12,57,60,61,72) | 10月15日(土) 15 00~ 18 30 宮日会館 1,000円 | 甲子園でのメディカルサポートのご紹介 と膝外傷後のリハビリテーションならび に予防の為にトレーニング 大阪電気通信大学理学療法学科教授 小柳 磨毅 一流スポーツ選手に学ぶ身体健康法 中京大学スポーツ科学部教授 湯浅 景元 スポーツ選手の腰椎分離症 岐阜大学整形外科学教授 清水 克時 | 共催 宮崎県スポーツ学会 ファイザー(株) (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎ 0985-85-0986 |
| 宮崎市郡外科医会 10月例会 (1単位) (CC 9,76) | 10月17日(月) 19 10~ 20 10 宮崎観光ホテル | 糖尿病診療の新しい流れ - インクレチン時代を迎えて - 古賀総合病院長 栗林 忠信 | 主催 宮崎市郡外科医会 ☎ 0985-53-3434 |
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会2単 位) (2単位) (CC 11,12,69) | 10月21日(金) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進 センター | (4)メンタルヘルス対策 メンタルヘルスにおける問題点 宮崎大学医学部精神医学 植田 勇人 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 第26回全国医療法 人経営セミナー (5単位) (CC 1,3,4,7,10,13,14,80,81,84) | 10月22日(土) 9 00~ 16 00 宮崎観光ホテル | 一般・急性期病棟の平成22年度改定の検 証(仮) 宮崎善仁会病院 関谷 亮 他 シンポジウム 医療保険・介護保険・次 期同時改定への提言 | 主催 日本医療法人協会 宮崎県医師会医療 法人部会 ☎ 0985-22-5118 |

| 名 称 | 日時・場所・会費 | 演 題 | そ の 他 = 連絡先 |
|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の更新研修会2単 位) (2単位) (CC 7,11,12,82) | 10月27日(木) 18:30~20:30 県医師会館 | (1)労働安全衛生法の改正点 関連主要通達 定期健康診断における有所見率の改善の ために - 最近の厚労省通達を中心に() - 宮崎産業保健推進センター所長 小岩屋 靖 | 共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118 |
| 「皮膚の日」講演会 (1.5単位) (CC 1,2,9) | 11月6日(日) 14:00~15:30 宮日会館 | 慢性ヒ素中毒症 - 宮崎土呂久からアジアへ - 青木皮膚科 出盛 允啓 | 主催 宮崎県皮膚科医会 共催 日本臨床皮膚科医会 後援 厚生労働省 日本医師会 宮崎県医師会 NHK (連絡先) 青木皮膚科 ☎ 0985-23-2011 |

日本医師会生涯教育カリキュラム(2009)

カリキュラムコード(略称 CC)

| | | |
|----------------------|-----------------|----------------------|
| 1: 専門職としての使命感 | 29: 認知能の障害 | 57: 外傷 |
| 2: 継続的な学習と臨床能力の保持 | 30: 頭痛 | 58: 褥瘡 |
| 3: 公平・公正な医療 | 31: めまい | 59: 背部痛 |
| 4: 医療倫理 | 32: 意識障害 | 60: 腰痛 |
| 5: 医師-患者関係とコミュニケーション | 33: 失神 | 61: 関節痛 |
| 6: 心理社会的アプローチ | 34: 言語障害 | 62: 歩行障害 |
| 7: 医療制度と法律 | 35: けいれん発作 | 63: 四肢のしびれ |
| 8: 医療の質と安全 | 36: 視力障害, 視野狭窄 | 64: 肉眼的血尿 |
| 9: 医療情報 | 37: 目の充血 | 65: 排尿障害(尿失禁・排尿困難) |
| 10: チーム医療 | 38: 聴覚障害 | 66: 乏尿・尿閉 |
| 11: 予防活動 | 39: 鼻漏・鼻閉 | 67: 多尿 |
| 12: 保健活動 | 40: 鼻出血 | 68: 精神科領域の救急 |
| 13: 地域医療 | 41: 嘔声 | 69: 不安 |
| 14: 医療と福祉の連携 | 42: 胸痛 | 70: 気分の障害(うつ) |
| 15: 臨床問題解決のプロセス | 43: 動悸 | 71: 流・早産および満期産 |
| 16: ショック | 44: 心肺停止 | 72: 成長・発達の障害 |
| 17: 急性中毒 | 45: 呼吸困難 | 73: 慢性疾患・複合疾患の管理 |
| 18: 全身倦怠感 | 46: 咳・痰 | 74: 高血圧症 |
| 19: 身体機能の低下 | 47: 誤嚥 | 75: 脂質異常症 |
| 20: 不眠 | 48: 誤飲 | 76: 糖尿病 |
| 21: 食欲不振 | 49: 嚥下困難 | 77: 骨粗鬆症 |
| 22: 体重減少・るい瘦 | 50: 吐血・下血 | 78: 脳血管障害後遺症 |
| 23: 体重増加・肥満 | 51: 嘔気・嘔吐 | 79: 気管支喘息 |
| 24: 浮腫 | 52: 胸やけ | 80: 在宅医療 |
| 25: リンパ節腫脹 | 53: 腹痛 | 81: 終末期のケア |
| 26: 発疹 | 54: 便通異常(下痢・便秘) | 82: 生活習慣 |
| 27: 黄疸 | 55: 肛門・会陰部痛 | 83: 相補・代替医療(漢方医療を含む) |
| 28: 発熱 | 56: 熱傷 | 84: その他 |

お知らせ

平成 23年度日本医師会認定医療秘書養成制度
卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を県内 3 教育機関に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも養成校では力を入れています。

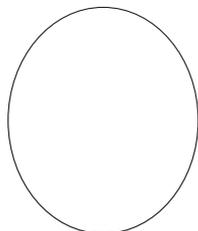
今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、何卒、県内 3 教育機関からご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせ等につきましては、直接各教育機関の担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

(平成 23年 9月 2日現在)

| | | |
|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 宮崎学園短期大学 (宮崎市) | 宮崎医療管理専門学校 (宮崎市) | 都城コアカレッジ (都城市) |
| 就職希望者 8 名 (女 8 名) | 就職希望者 16名 (男 2 名, 女 14名) | 就職希望者 9 名 (女 9 名) |
| 連絡先: 0985-85-0146 宮崎市清武町加納 1415 担当: 佐土原 敦 谷口 和子 | 連絡先: 0985-86-2271 宮崎市田野町甲 1556-1 担当: 福元 進 | 連絡先: 0986-38-4811 都城市吉尾町 77-8 担当: 谷上 智子 中山さおり 吉原真由美 |

診療メモ



脳血管内治療の現状

都城市郡医師会病院脳神経外科 おお 大 田 元 はじめ

はじめに

脳神経外科領域でもカテーテルを用いた治療方法、いわゆる脳血管内治療(neuro-endovascular therapy: NET)が近年広まりつつあります。当初は開頭術困難な疾患に対する次善策との位置づけでしたが、デバイスの改良と共にその適応は拡大し、現在では第1選択の治療法になった疾患もあります。本稿では代表的治療方法について現状を述べたいと思います。

脳動脈瘤に対するコイル塞栓術

プラチナ素材と糸で作成されたコイルを動脈瘤内に何本も塞栓し完全閉塞を行う治療法です。マイクロカテーテル(MC)が動脈瘤内に誘導さえ出来れば治療可能で、通常は鼠径部からX線透視下にMCを誘導留置します。コイルには太さ、長さ、形状、柔らかさなど色々なバリエーションがあり、最近では器質化促進物質を表面コーティングしたコイル、ハイドロジェルを組み合わせることでコイル体積を膨張させるハイブリッドコイルなど進化したコイルが開発され、症例に応じて使用されております。一般的に動脈瘤のネック径が4mm以下で、ドーム径とネック径の比が2.0以上(いわゆるネックの引き締まった形)の動脈瘤がNETの適応と考えられています。ただ従来血管内治療には不向きと考えられていたネックの広い動脈瘤に対しても、マイクロバルーンや脳動脈瘤用ステントで動脈瘤ネックを形成しながら塞栓すること(アシスト

テクニック)も可能になりNETの適応が拡大しつつあります。

NETの利点として低侵襲(脳組織や脳神経の損傷が無い)、治療時間の短縮、治療時期を選ばない(脳血管攣縮期でも治療可能)、1回で複数個の動脈瘤の治療が可能であることなどが挙げられます。一方で欠点としてコイル退縮による再発・再出血が多い、放射線被曝の問題、血栓塞栓症対策のため術期抗血小板剤内服が必要となること、術中破裂時は致命的になりやすいことなどが挙げられます。

破裂瘤については2002年に欧米の他施設共同研究グループから発表されたISAT研究が有名で、これは開頭クリッピング術群に比べてNET群は治療1年後の予後良好症例が多いことが統計学的に証明されたもので、この報告を受けて世界的にNETが広がり、今や第1選択の治療法と位置付けて診療している施設も存在します。ただし再出血例や再治療例が有意に多いことも指摘され長期フォローアップが必要であることは注意せねばなりません。また未破裂脳動脈瘤に対するNETの優位性は現在報告されていません。現段階では全ての脳動脈瘤をNETだけで治療することは不可能で、開頭術と共存すべき立場であることを理解せねばなりません。

頸動脈狭窄症に対するステント留置術

頸部内頸動脈狭窄症に対する治療法として、従来全身麻酔下で頸動脈内膜剥離術(CEA)が

行われてきました。近年頸動脈用ステントが開発され、虚血性心疾患合併例や対側頸動脈閉塞症例などCEAハイリスク群に対してステント留置術(CAS)が行われ、その安定した治療成績が世界的に認められつつあります。CASの利点は局所麻酔下で可能であること、治療手技時間が短い(1時間程度)、頸部切開の必要が無く身体的侵襲が低いことが挙げられます。一方欠点として周術期にプラークや血栓の頭蓋内遠位塞栓症を起こす可能性が高いこと、プラークが取り除けず残存すること、ステント内急性閉塞を予防するため抗血小板剤2剤以上の内服が必要になることが挙げられます。年々デバイスが改良され遠位塞栓症を防止しながらの手技が可能となり、より安全性が高まりつつあります。現在通常リスクの頸動脈狭窄症に対してはCEAが第一選択となっておりますが、欧米でCEAとCASの直接比較検討試験がなされており、その成績によっては今後CASが爆発的に広まる可能性もあります。

急性期脳梗塞に対する血栓溶解、血栓回収、再開通療法

発症3時間以内の急性期脳梗塞症例については現在組織プラスミノゲンアクチベーター(t-PA)製剤の全身投与が第1選択の治療法です。しかしt-PA製剤は万能ではなく内頸動脈や中大脳動脈本幹など太い脳血管閉塞に対しての治療成績は良くありません。そこでt-PA製剤無効症例や投与適応外症例(発症3時間以降の症例など)に対してNETが行われます。従来はMCを閉塞部に誘導しウロキナーゼやt-PA製剤など血栓溶解剤を局所動注する血栓溶解療法が施行されましたが、デバイスの発達によりバルーンカテーテルを用いた血栓破壊、近年ではMerci Retrieval system や Penumbra system とい

た血栓回収デバイスが用いられ、t-PA製剤全身投与よりも高い再開通率を挙げております。また頭蓋内ステントを応用した再開通療法が海外では一般的になりつつあり、今後日本でも普及すると思われます。

脳血管奇形に対する塞栓術

脳動静脈奇形(AVM)や硬膜脳動静脈瘻(dural AVF)などに対して液体およびコイル塞栓術が積極的に行われつつあります。AVMには接着性液体塞栓物質であるNBCA(手術用接着剤)もしくは非接着性液体塞栓物質ONYXを栄養血管から注入する経動脈的塞栓術(TAE)が行われております。動脈瘤塞栓術などに比べて手術難易度が高く、液体塞栓物質の使用制限の存在などから施設限定で行われているのが現状です。なおNET単独での根治性は低く、開頭術や定位放射線治療と組み合わせながら治療することがほとんどです。一方dural AVFに対しては離脱型コイルを用いた経静脈的塞栓術(TVE)が根治性も高く良好な治療成績を挙げており、第1選択の治療法として確立しております。

最後に

NETはデバイスの開発・改良とともにその治療適応範囲を広げつつあります。その進化速度は速く常に新しい情報を仕入れる必要があります。また新しいデバイスの使用に当たっては厚生労働省の指導で適切なトレーニングを受講することが義務化されつつあります。日本では世界に先駆けて脳血管内治療専門医制度を導入しており診療水準の向上やNET分野の進歩発展を担っております。また繰り返しになりますが、どの疾患においてもNETは開頭手術と共存する立場であることに変わりはありません。その利点と欠点を踏まえて治療方針を決定すべきと思えます。

お知らせ

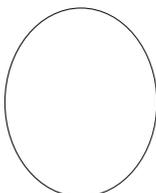
県医師会から各都市医師会へ送付しました文書についてご案内いたします。詳細につきましては、会員専用ホームページをご覧ください。所属都市医師会へお問い合わせください。

| 送付日 | 文 書 名 |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 7 月 26 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・「指定自立支援医療機関の指定について」の一部改正について ・予防接種法及び新型インフルエンザ予防接種による健康被害の救済等に関する特別措置法の一部を改正する法律等の施行について |
| 7 月 27 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・刑務共済組合員証及び遠隔地被扶養者証の無効について(通知) |
| 7 月 28 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災により被災した被保険者等に係る特定健康診査等の受診機会の確保のためのガイドライン等の発出について |
| 7 月 29 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・財務省共済組合証の無効について(通知) ・酸素ボンベと二酸化炭素ボンベの取り違えに起因する健康被害の防止対策の徹底について(注意喚起及び周知徹底依頼) |
| 7 月 30 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療施設における夏季の節電の取組の進め方等について(通知) |
| 8 月 1 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・緊急安全性情報等の提供に関する指針について及び緊急安全性情報等の提供に関する指針に関する質疑応答集(Q & A)について ・医療機器の保険適用について ・「医療機器の保険適用について」の一部訂正について ・使用薬剤の薬価(薬価基準)等の一部改正について ・材料価格基準の一部改正等について |
| 8 月 2 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年東日本大震災に係る貸付けの特例の改正(第 2 次補正予算に伴う貸付条件の更なる緩和)について ・平成 23 年度食生活改善普及運動に対する協力依頼について ・日本脳炎ワクチン接種に係る Q & A(平成 23 年 7 月改定版)について ・平成 23 年度健康増進普及月間の実施について ・平成 23 年度(第 64 回)全国労働衛生週間に関する協力依頼について ・「あんぜんプロジェクト」について(お知らせ) |
| 8 月 3 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・眼内レンズに係る使用上の注意の改定等について ・冠動脈ステントに係る使用上の注意の改定等について |
| 8 月 4 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・医師年金に関する公益認定法の公益目的事業費比率について |
| 8 月 6 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災による医療法第 8 条の規定等による届出の義務の不履行についての免責に係る期限に関する政令の施行について ・医療法人設立認可基準の一部改正について(通知) |

| 送付日 | 文 書 名 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8月8日 | <ul style="list-style-type: none"> 平成 23年度救急医療業務実地修練等に係る受講者の募集について(通知) B型肝炎訴訟における証拠資料の取扱い等について |
| 8月9日 | <ul style="list-style-type: none"> 大雨による被災者に係る被保険者証等の提示等について及び大雨による被災者の公費負担医療の取扱いについて 東北地方太平洋沖地震及び長野県北部の地震に関する診療報酬等の請求の取扱いの留意事項について(7月以降の診療等分) |
| 8月10日 | <ul style="list-style-type: none"> 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行等について 平成 23年度院内感染対策講習会について(通知) 死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討委員会の公表について(通知) |
| 8月11日 | <ul style="list-style-type: none"> 「PMDA メディナビ」利用促進へのご協力のお願いについて アジスロマイシン製剤の使用にあたっての留意事項について(通知) 治癒切除不能な膵癌を適応とするエルロチニブ塩酸塩製剤の使用にあたっての留意事項について(通知) ダプトマイシン製剤の使用にあたっての留意事項について(通知) |
| 8月16日 | <ul style="list-style-type: none"> 法務省共済組合員証の無効について(通知) |
| 8月17日 | <ul style="list-style-type: none"> 医療機器の保険適用について 使用薬剤の薬価(薬価基準)等の一部改正について 医薬品の効能・効果の追加に伴う留意事項通知の一部改正について 公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取扱いについて 医療機関、薬局及び保険者における診療報酬明細書等の個人情報の適切な取扱いについて(通知) 「医療機器の保険適用について」の一部訂正について 検査料の点数の取扱いについて |
| 8月18日 | <ul style="list-style-type: none"> インフルエンザに係る入院サーベイランスについて 職域におけるウイルス性肝炎対策に関する協力の要請について |
| 8月19日 | <ul style="list-style-type: none"> 死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討会報告書の公表について(周知依頼) 日医年金に関わる書類送付の件 |

あなたできますか？(解答)

| | | | | | | | | | |
|---|------|---|---|---|------|---|---|---|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| d | a, c | d | a | d | a, c | d | c | c | d |



修学旅行も保護者抜きの1人で参加。冬のスキー教室では、寝たまま滑れる特製のソリを作ってもらい参加したとのこと。それもこれも福祉の充実していた大阪に住んでいたからこそ。高校生のころに宮崎に転居してきて、ここは20年遅れていると感じられたそうです。

でも今は府知事も変わり福祉も様変わりでしょうね、と水を向けたら、本当に信じられないくらいひどい人物だ、福祉が根こそぎ切り捨てられていると。普段とても温和なお母様だけにお怒りがひしひしと伝わりました。そういえば、彼を「芸能人」としてTVで有名にした紳助さん、暴力団との交流で芸能界引退とか。まさか同じ穴の狚ではないと思いますが。

社会が困難に直面した時、強い人間が少し我慢をするのではなく、真っ先に弱者を切り捨てていく。日本の社会の未熟さを見る思いです。今回の大震災でも、すでにその兆しがあるとの情報もあります。けっしてそんなことを許さないように関心を持続したいと思います。

さて、本稿を書こうと早起きをしたら、東の空にきれいな朝焼けを見ることができました。早起きは三文の得ですね。ああ、もう秋なのだと感じたら、実は「夕焼け・朝焼け」は句会では夏の季語とのこと。枕草子でも「秋は夕暮れだし、赤とんぼに、もちろん山の紅葉。赤く染まるのは秋のイメージでしたが、ちょっと意外でした。この日州医事が皆様のお手元に届くころは、もう秋の気配が訪れているのでしょうか。

(上野)

地球から月までの距離は38万kmもありますが、光速ではたったの1.3秒(光秒)です。ちなみに太陽までは1.5億キロで8.3分となり、私たちが見る太陽は8.3分前の姿ということになります。「はやぶさ」が行って帰って来た「イトカワ」は最大20分だということから、その遠さに驚きます。はやぶさのコンピュータに地球から指令を送ると返事が届くまで40分かかったそうです。もっと調べると、アメリカが197年に打ち上げたボイジャーは4光時かかる冥王星に20年かけてたどり着いたということです。宇宙の規模で考えると、なんと個々の人間が悩んでいることの小さいことでしょう！ねえ。

(和田)

医療費が「非課税」の場合、医療機関は最終消費者とみなされるため「仕入れ」にかかった消費税は控除されず利益から持ち出しとなります(損税)。一方「消費税0% or 軽減税率」の場合は最終消費者が患者となり、医療機関は消費税の控除を受けることができます。「仕入れ」には薬品や物品の購入だけでなく、リース料、不動産の賃貸料、水光熱費、派遣労働者の派遣料など各種サービスの購入も含まれます。もし「売り上げ」より「仕入れ」の方が大きく差し引きマイナスになった場合は、税務署から「還付金」が支払われます。仕方ない...では済まされません!!(尾田)

8月20日発行の日医ニュース1199号に日医総研シンポジウム「3件の無罪事件について当事者や弁護人が報告」という記事が掲載されている。東京女子医大事件、杏林大学割り箸事件、県立大野病院事件の3件。当事者の赤裸々な報告だけにその一部始終を拝聴したいと強く感じた。医師会または日医総研のHPに動画がアップされる予定とのことなのでその時を待ちたい。ところで、昨年咲いた庭のトルコ桔梗が今年も優美な紫色の花を付けた。花屋さんと尋ねたらトルコ桔梗は1年生草でそんなの聞いたことが無いと。ナデシコに刺激されたのだろうか？(下園)

「8020ハチマルニマル運動」をご存じでしょうか。80歳で自前の歯20本以上を保持できている状態を目指す運動ですが、見方を変えれば、20本以上の自歯を維持できれば80歳まで生きられるようにも思えます。

出生時からの脳性マヒで、そのまま小児科を定期受診している2代の患者さんが、風邪をこじらせて入院されました。ほぼ全面介助で、寝たぎりの彼。意思の疎通もほとんどできません。私との関わりはここ数年のことなので、あらためてお母様に成育歴をうかがったところ、びっくり仰天。なんと小学校も中学校も普通学級に毎日通学していたとのこと。専任の先生が毎朝迎えに来られ、テストも専用の問題(質問に笑顔で「反応」したら)で成績表も作ってくれたそうです。

す。まさに親からの贈り物ではありますが、私は生まれてこのかた、虫歯が全く出来たことがありません。従いまして一度も歯痛なるものを経験したことがなく、歯の不快感痛みで顔をゆがめる家内の苦悩など全く理解できないのであります。野生猿は虫歯がないといいますが、果たして私は野生人でしょうか。

(黒川)

毎年夏は寝るときクーラーをつけて寝ていたのですが、今年は節電や健康のため窓を開けて寝ることにしていました。先日いつものようにベランダの窓を開け、網戸にしてカーテンをかけて寝ていたのですが、夜中の3時ごろベランダでガサッと音がしました。ふとカーテン越しにベランダに目を向けるとなにやら人影が...。怖くなり調べようか躊躇しましたが、思い切ってカーテンを開けました。しかし何もおらず...。あれは一体何だったのでしょうか。うちは3階なのでアパートの前を歩いている人が影にうつることはないはずなのですが。結局それ以来怖くて窓を開けて寝られなくなってしまいました。(数内)

今年は夏休みがありません。講義が終了し、間もなく大阪で西日本医科学生体育大会、観光もほどほどに宮崎に帰ってきたら試験勉強...そして現在試験中です。今度こそは早めに試験勉強を始めようと思っ

ていましたが、やはり直前まで集中できず、寝られない日々が続きます。今一番改善したい私の悪いところ。夏休みがないと嘆いていますが、夏休みは学生だけの特権ですね。働きだしたら、「学生はイイよね」と嘆いているのだと思います。(湯浅)

最近、身近でもFacebookやTwitterの利用者が増えてきました。その他にもコミュニケーションツールの発展は目覚ましく、1対1から多数のコミュニケーション、またリアルタイムのコミュニケーションから蓄積型のコミュニケーションなど多種多様で、それぞれに長所・短所があります。溢れる情報に振り回されないよう、またちょっとしたミスから大きな失敗を招かないよう、プライベートであれば楽しく、仕事であれば有効に利用したいものです。

(荒木)

今月のピックアップ

日州医談 看護師・准看護師養成と日医認定医療秘書養成について

医師不足問題と並んで地域医療維持のために重要な看護師不足問題について、長倉穂積先生が宮崎県における卒業生の数とその定着率に関する具体的な数字を示しつつ、養成所維持のための財政問題の現状と問題点を解説してくださいました。また日医認定医療秘書制度の現状と今後について、期待を込めて紹介していただきました。

4ページ

はまゆう随筆

毎年夏の恒例となりました「はまゆう随筆」の第3弾です。寄稿をお願いした諸先生方の様々な想いが伺える多彩な内容となっています。是非ご覧ください。

6ページ

診療メモ 脳血管内治療の現状

カテーテルを用いた脳血管内治療(neuro-endovascular therapy:NET)の現状と今後の展望について、脳神経外科医の大田元先生がその適応と留意点を踏まえながらわかりやすく解説してくださいました。

56ページ

日 州 医 事 第74号(平成23年9月号)(毎月1回10日発行)

発行人 社団法人 宮 崎 県 医 師 会
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目10番地 0985-22-5111(代)・FAX 27-6550
<http://www.iyazakimed.or.jp/> E-mail:office@iyazakimed.or.jp

代表者 稲 倉 正 孝

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 和田 俊朗・副委員長 尾田 朋樹

委 員 下 薗 孝司, 上野 満, 黒川 基樹, 藪内 悠貴, 湯浅美紗子
坪井 康浩, 田坂 裕保, 彦坂ともみ, 川崎真由美, 前田 雄洋

担当副会長 富田 雄二・担当理事 荒木 早苗, 済陽 英道

事 務 局 学術広報課 喜入 美香, 杉田 秀博

印刷所 有限会社 ケイ・プロデュース・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 35円(但し, 県医師会員の講読料は会費に含めて徴収してあります)
